

様式第6 法第48条第1項第7号関係（保安林の指定又は解除関係）

森林法第26条の2に規定する保安林の解除に関する事項

森林の所在場所					全面積	要解除面積	備 考
市郡	町村	(大字)	字	地番	実測	見込み面積	
石巻市		牧浜	竹浜道	4-2	0.1275 ha	0.0214 ha	魚つき保安林
石巻市		牧浜	竹浜道	7-2	0.6319 ha	0.0428 ha	魚つき保安林
合 計					0.7594 ha	0.0642 ha	

添付書類

- 1 指定・解除調書
- 2 指定・解除調査地図（ただし、法第46条第2項第3号に規定する土地利用方針に添付する図面等に必要な事項が記載されている場合は省略可能とする。）
- 3 位置図
- 4 その他必要な書類

※ 保安林を森林以外の用途に供することを目的とする場合は以下を添付すること。

- (1) 転用の目的に係る事業又は施設に関する計画書
- (2) 転用に伴って失われる当該保安林の機能に代替する機能を果たすべき施設の設置に関する計画書
- (3) 上記(1)、(2)の事業又は施設の設置について行政庁の免許、許可、認可その他の処分を必要とする場合には、当該処分に係る申請の状況を記載した書類（既に処分があったものについては、当該処分があったことを証する書類）

注意事項

- 1 面積は、小数第4位まで記載すること。
- 2 調書及び図面等については、本マニュアルによるほか、「保安林及び保安施設地区の指定、解除等の取扱いについて」（昭和45年6月2日付け45 林野治第921号林野庁長官通知）、「保安林指定調書等の様式について」（昭和45年8月8日付け45 林野治第1553号林野庁長官通知）その他の関係通知等に準じて事務を処理されたい。

保安林解除調書

所在場所		流域名	北上川		市町村森林名	石巻市
		単位区域名	石巻市		整備計画	
		森林計画区名	宮城北部		管轄森林名	—
		石巻市牧浜字竹浜道4-2 外1筆				
森所有者	権利の種類	所有権				
	住所氏名	石巻市牧浜字竹浜道4-3 豊島 富雄 外1名				
当該森林に関する登記済の権利	権利の種類	—				
	住所氏名	—				
保安林	指定年月日	明治30年12月30日 県告示第226号(台帳33-1)				
	指定された目的	魚つき				
面積	区分	不動産登記簿	実測(又は見込)			
	保安林面積	0.7594 ha	(実測)	0.7594 ha		
	要解除面積			(実測)	0.0642 ha	
	残地面積			(見込)	0.6952 ha	
保安林の現況	地況	位置	地質	土壌		
	地況	石巻市役所から東南東 〜約13.5km	三疊系稲井層群 上部層	礫質壤土		
保安林の現況	地況	傾斜	標高	降水量年平均		
	地況	15°〜30°	0〜50m	1,066.9mm		
保安林の現況	林況	樹種及び混合歩合(%)	林齢	疎密度		
	林況	広葉樹 100.0%	広葉樹 80年生	密		
保安林の現況	林況	蓄積(ha当たり)	生育状況	下層植生		
	林況	広葉樹 125m3 (165m3/ha)	中	シダ類		
保安林の現況	荒廃状況等	要解除地及びその周辺に荒廃地等はない				

治山事業との関係	なし	
受益対象	範囲、種類 数量等	石巻地区漁業協同組合 牧浜地区漁業者
	既往の被災 状況等	特になし
指定施業要件の内容	竹浜道 4-2 皆伐 20ha以内 竹浜道 7-2 択伐 30%以内	
保安林の級別区分	級地・判定の事由：1級地	
	①治山事業施行地ではない。	
	②平均傾斜度は25°以上でない。	
	③保全対象に直接重大な影響がない。	
	④海岸保安林であって、林帯の幅が150m未満である。	
保安林解除を必要とする理由	(1)適用条項：森林法第26条の2第2項(公益上の理由)	
	(2)解除理由：公共住宅用地	
	(3)公益上の理由を認める根拠：復興整備事業(防災集団移転促進事業：土地 収用法第3条第1号、第30号で規定される道 路、住宅に類似)	
	(4)検討の細部：別添付表のとおり	
解除に対する関係者の意見	森林所有者等	同意を得ている。
	受益者	異議なし。
他の法令による森林の施業制限との関係	該当なし	
調査者・職氏名 調査年月日	宮城県技術職員 森林整備課治山班 技術主幹 井関 廣幸 平成25年9月5日 調査	
備考	(1) 不動産登記簿との照合年月日 平成25年9月5日 仙台法務局 石巻支局	
	(2) 聴取及び現地調査立会人 石巻市震災復興部集団移転対策課 技術主査 阿部 貴章	

保安林解除調書附属明細書

所在場所			森林所有者		登記済の権利		保安林面積		要解除面積	残地面積	森林の現況	治と山の事関係	指定施業内容	他の法令による森林の施業制限等との関係
(大字)	字	地番	権利の種類	権利者住所・氏名	権利の種類	権利者住所・氏名	不動産簿	実測又は見込	実測又は見込	実測又は見込				
牧浜	竹浜道	4-2	所有権	石巻市牧浜字竹浜道4-3 豊島 富雄	—	—	0.1275 ha	0.1275 ha	0.0214 ha	0.1061 ha	広葉樹 80年生	—	皆伐 20ha	
牧浜	竹浜道	7-2	所有権	石巻市日和が丘4-6-19 山口 総子	—	—	0.6319	0.6319	0.0428	0.5891	広葉樹 80年生	—	択伐 30%	
計		2筆					0.7594	0.7594	0.0642	0.6952				

事業計画の概要

事項		内 容										
申請者	住所	宮城県石巻市穀町14番1号										
	氏名	石巻市長 亀山 紘										
事業者	住所	同上										
	氏名	同上										
転用目的		公共住宅用地とするため（防災集団移転促進事業）										
用地面積 (ha)	<table border="1"> <tr> <td>用地の現況 転用後の用途</td> <td>保安林</td> <td>山林</td> <td>畑</td> <td>その他</td> <td>計</td> </tr> </table>	用地の現況 転用後の用途	保安林	山林	畑	その他	計					
	用地の現況 転用後の用途	保安林	山林	畑	その他	計						
	住宅用地	0.0000	0.2097	0.0000	0.0000	0.2097						
	道路用地	0.0000	0.1408	0.0014	0.0000	0.1422						
	公園	0.0094	0.0808	0.0000	0.0000	0.0902						
	造成緑地	0.0548	0.5934	0.0000	0.0000	0.6482						
計	0.0642	1.0247	0.0014	0.0000	1.0903							
工事計画	全体	着工 平成26年1月上旬 ・ 完了 平成27年3月31日										
	保安林部分	着工 平成26年1月上旬 ・ 完了 平成27年3月31日										
所要事業費 (千円)	区分	合計 A		保全施設費 B		B / A						
	用地費											
	工事費	153,618		101,297		66%						
	その他											
	計	153,618		101,297								
その他	<p>1 事業の名称 牧浜地区防災集団移転促進事業</p> <p>2 事業の規模 計画面積 1.0903ha（うち保安林内 0.0642ha）</p> <p>3 代替施設の概要： <ul style="list-style-type: none"> ・ 植生工（植生基材吹付工 5,134.5㎡，客土吹付工 269.0㎡） ・ 擁壁工（重力式擁壁 5.5m，L型擁壁 62.0m，現場打L型擁壁 96.5m） ・ 舗装工（アスファルト舗装工 778.7㎡，ダスト舗装工 1,785.3㎡） ・ 排水工（U型側溝 526.2m 小段水路 495.7m 集水樹 15個 沈砂樹 1個） ・ 防災施設工（沈砂池 1個 仮設排水工 216.6m） </p>											

事業計画の内容審査結果

事項		意見	理由			
① 事業等の 実施の確 実性の 検討	計画内容の具体性	(有) ・ 無	東日本大震災復興特別区域法に基づく復興整備計画による復興整備事業（防災集団移転促進事業）であり、当該計画は具体的でかつ、確実に実施されるものと認められる。			
	保土 安 地 を 林 を 利 の 用 等	有 無	(有) (全部) 無 全部 一部 一部	-		
		権の 利種 等類	所有権	(全部) (一部)	-	
			地上権	(全部) (一部)	-	
			賃借権	(全部) (一部)	-	
			使用承諾	(全部) (一部)	用地は全て取得予定であり、所有者より同意を得ている。	
		その他		-		
	排除を要 する他 の権 人利	有 ・ (無) (内容)	-			
	保の 安 林 以 外 地 の 取 得 状 況	有 無	(有) (全部) 無 全部 一部 一部	-		
		権の 利種 等類	所有権	(全部) (一部)	-	
			地上権	(全部) (一部)	-	
			賃借権	(全部) (一部)	-	
			使用承諾	(全部) (一部)	用地は全て取得予定であり、所有者より同意を得ている。	
		その他		-		
	排除を要 する他 の権 人利	有 ・ (無) (内容)	-			
用 に 許 認 可	許認可等の要否	(要) ・ 不要	都市計画法第29条第1項の許可（開発行為の許可）	農地法第4条第1項の許可（農地転用許可）		
	関係法令	(内容)				
	手続状況	許認可済 ・ (許認可見込) 申請書提出済 ・ 未提出	平成25年10月の復興整備計画に公表予定	平成25年10月の復興整備計画に公表予定		
事 業 に つ い て の 許 認 可	許認可等の要否	(要) ・ 不要				
	関係法令	(内容)	防災のための集団移転促進事業に係る国の財政上の特別措置等に関する法律			
	手続状況	(許認可済) ・ 許認可見込 申請書提出済 ・ 未提出	同法第3条第1項の規定による国土交通大臣の同意について平成24年11月2日付けで取得済み。			

事業計画の内容審査結果

事 項		意 見		理 由	
①	資 金 関 係	有	無	東日本大震災復興交付金を活用する。(153,618,000円 平成24年12月10日交付決定：復興庁)	
	信 用 状 況	有	無	省略(石巻市が事業主体である。)	
	技 術 の 保 有	有	無		
	実 施 上 の 阻 害 要 因	有	無	—	
	結 論	適	不適	石巻市が事業主体であり、当該事業区域に係る用地取得の同意等を得ているとともに、関係法令の許認可の取得が見込まれ、また設計図書等の内容から、確実に事業が行われると認められる。	
② 他に適地を求めないかどうかの検討	法 令 上 の 制 約	有	無	当該事業は、防災集団移転促進事業であり、当該申請箇所以外に適地を求めることは困難である。	
	技 術 上 の 制 約	有	無	事業計画書、代替施設計画書等を審査したところ、事業実施の位置や地況等から技術上の制約は見当たらず、また、事業の目的や性質及び整備効果等から、当該地が条件に適合しており、現地状況から保安林内での事業実施はやむを得ないと考えられる。	
	現 地 の 適 性	適	不適		
	結 論	適	不適	事業計画書や代替施設計画書及び地形や保安林の位置関係等を考慮の結果、当該申請箇所以外に用地を選定することは困難であり、やむを得ないものと認められる。	
③ 面積が必要最小限度であるかどうかの検討	法 令 に よ る 基 準 が あ る 場 合	基 準 の 有 無	有	無	道路構造令、宮城県土木設計マニュアル、宅地防災マニュアル等
		基 準 と の 関 係	適	不適	道路構造令の基準及び各種関係指針に準拠し設計されたものであり、必要最小限度の面積と認められる。
	法 令 に よ る 基 準 が な い 場 合	(適	不適)	—	
	期 別 計 画 等 と の 関 係	適	不適	当該事業については、平成25～26年度に実施する計画であるが、適正な計画であり、かつ必要最小限度の面積であると認められる。	
	結 論	適	不適	本事業は復興整備計画に基づく復興整備事業であり、保安林を極力回避して用地を選定しており、設計図書等の内容から区域及び面積は必要最小限であると認められる。	
④ 転用による保安上の影響の検討	保 安 林 の 機 能 の 代 替 施 設	計 画 の 有 無	有	無	排水施設として道路側溝や集水樹等、土砂流出防止施設として擁壁工や舗装工及び植生基材吹付工が計画されている。
		計 画 の 適 否	適	不適	計画されている代替施設の内容は、保安林の機能の代替として適当である。

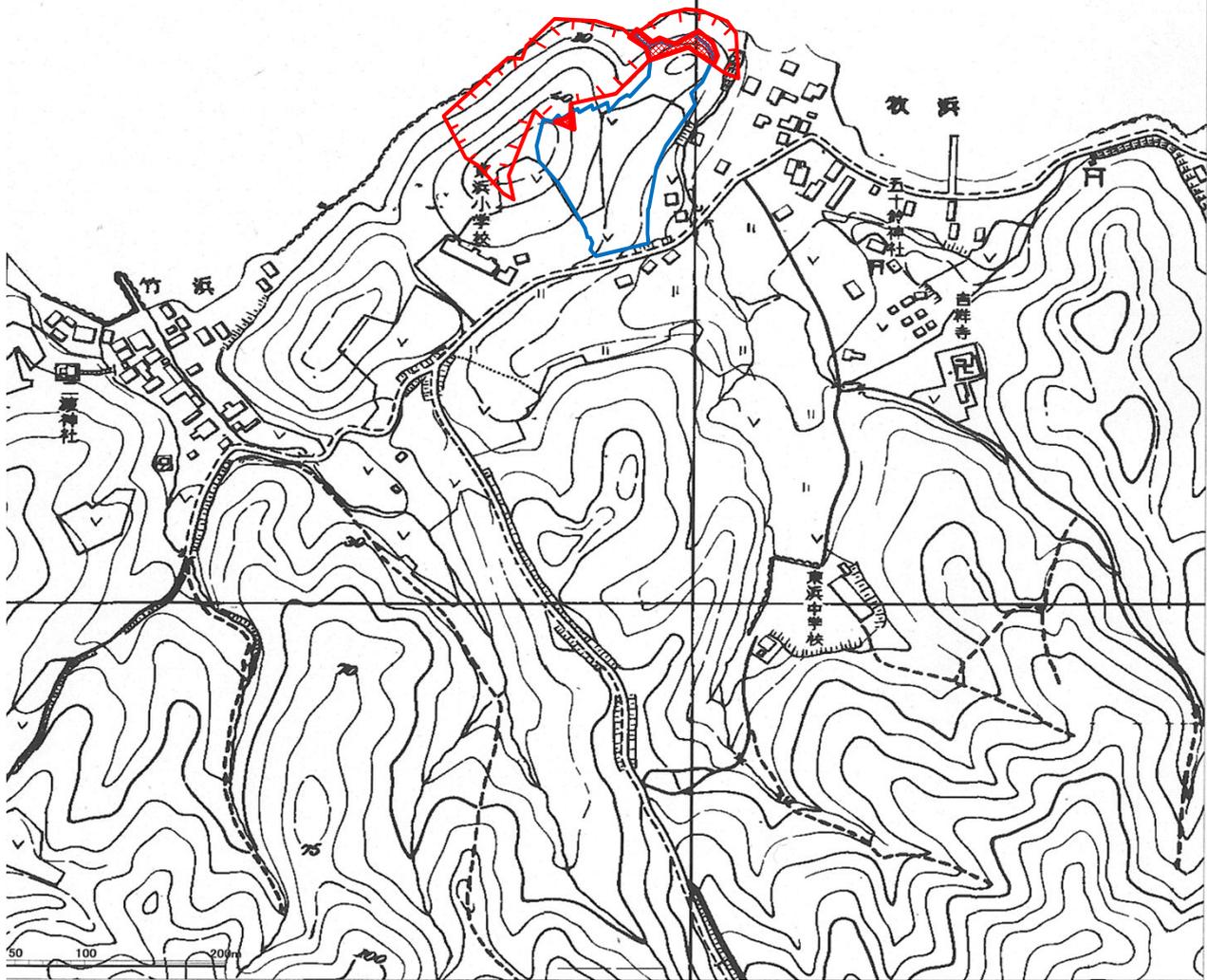
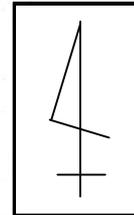
事業計画の内容審査結果

事 項		意 見		理 由
④ 転用による 保安上の影 響の検討	工 事 中 対 策	対 策 の 有 無		(有) ・ 無 工事中は、必要に応じ沈砂池等を設置し、土砂の流出や崩壊を防止する。また、工事後の対策を兼ねる植生工、排水工等を土工後順次施行する計画である。
		対 策 の ね ら い		(適) ・ 不適 排水施設及び法面の植生基材吹付工により土砂の流出を防止する計画である。
		水 の 処 理	水 理 計 画 等	(適) ・ 不適 各水理公式、係数、使用した因子等適切に計算されている。
			地 下 排 水	(適) ・ 不適 基礎地盤からの湧水はない。
			表 面 排 水	(適) ・ 不適 U型側溝等により集水し、流末排水施設に導水する。
			流 末 処 理	(適) ・ 不適 流末に集水枒等を施工し、安全に石巻湾に流下させる計画である。
		土 砂 流 出 防 止	残 土 処 理	(適) ・ 不適 残土については24,900m ³ 発生するが、他の復興整備事業の盛土材として使用する。
			法 面 保 護	(適) ・ 不適 植生基材吹付工を施工することにより土砂の流出崩壊を防止するもので適切である。
			土 砂 流 出 量	(適) ・ 不適 年間土砂流出量を裸地300m ³ /haで算出しており適切である。
			防 止 施 設	(適) ・ 不適 植生基材吹付工及び沈砂池等により土砂の流出を防止する。
	そ の 他 (適)		(適) ・ 不適 上記工事中の対策を講じることで、転用による保全上の支障はないと認められる。	
	転 用 後 対 策	対 策 の 有 無		(有) ・ 無
		対 策 の ね ら い		(適) ・ 不適
		水 の 処 理	水 理 計 画 等	(適) ・ 不適
			地 下 排 水	(適) ・ 不適
			表 面 排 水	(適) ・ 不適
			流 末 処 理	(適) ・ 不適
		土 砂 流 出 防 止	残 土 処 理	(適) ・ 不適
			法 面 保 護	(適) ・ 不適
			土 砂 流 出 量	(適) ・ 不適
防 止 施 設			(適) ・ 不適	
そ の 他 (適)		(適) ・ 不適 工事中の対策が転用後の対策を兼ねており、工事中の対策に記載してあるので省略する。		
工 事 の 工 程		(適) ・ 不適 土工の進捗に応じて排水施設や植生基材吹付工を施工し、土砂流出や崩壊を防止する計画であり適切である。		
代 替 施 設 設 置 の 確 実 性	計 画 の 具 体 性	(有) ・ 無		
	用 地 取 得 等	(有) ・ 無		
	資 金 関 係	(有) ・ 無		
	そ の 他	(適) ・ 不適		
土 地 利 用 上 の 配 慮		(適) ・ 不適 工事に当たり保安林面積を必要最小限に留めるよう配慮されている。		
結 論		(適) ・ 不適 計画内容等は適切であり、本工事の一環として代替施設が計画されており、確実に実施されるものと認められる。また、工事中及び転用後の災害の防止対策も適切で、転用後における保全上の影響は軽微であると認められる。		

保安林解除調査地図

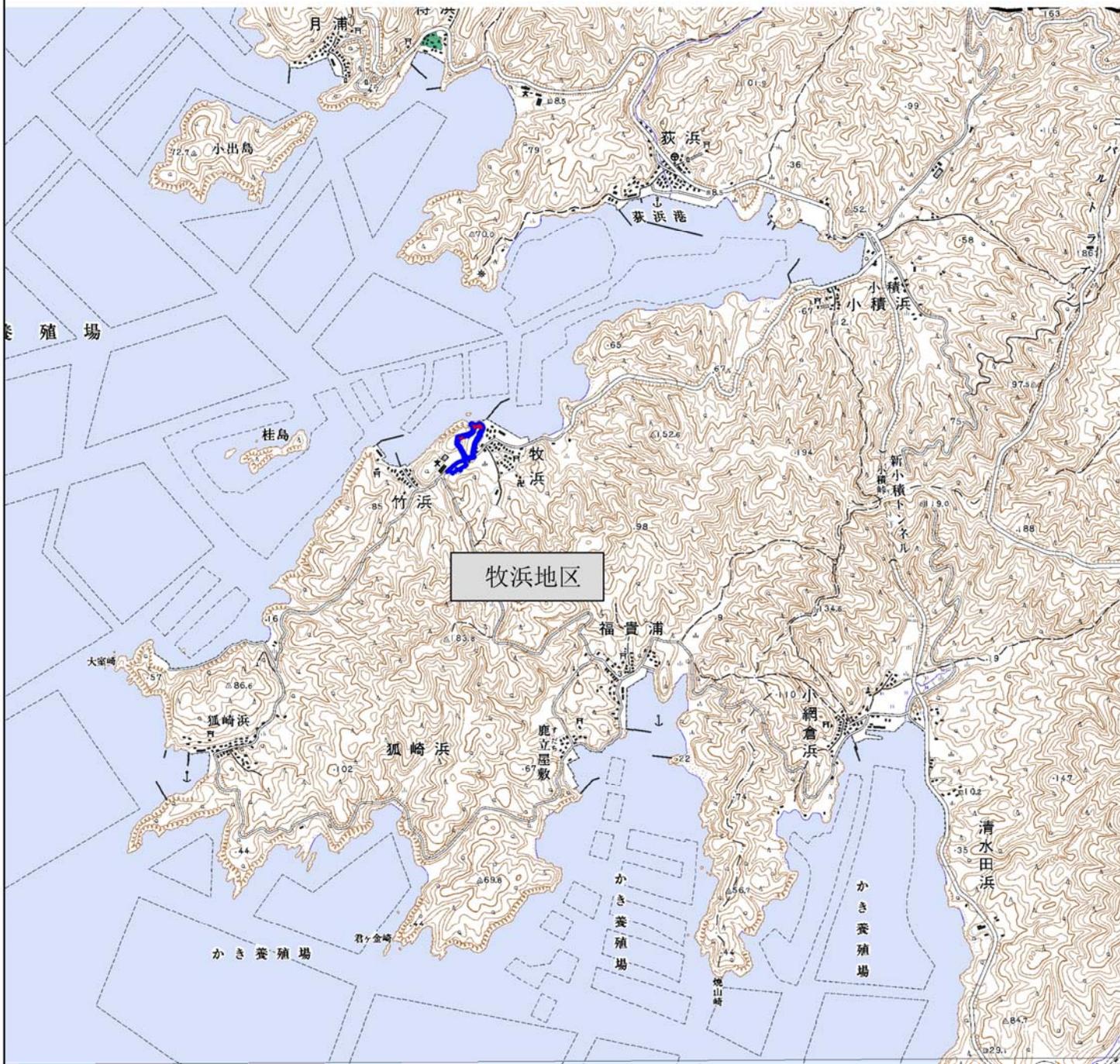
(冠せず)

所在場所 : 宮城県石巻市牧浜字竹浜道4-2 外1筆
 指定の目的 : 魚つき
 要解除面積 : 0.0642ha S=1/5,000



凡 例	
事 項	記 号
事業区域	
保安林の区域	
解除区域	

防災集団移転促進事業 保安林解除申請箇所位置図
 (石巻 牧浜地区) S=1:30,000



凡 例	
事 項	記 号
行政区界	— — —
事業区域	— (blue line)
解除申請区域	■ (red box)

事業計画書

記載事項	記載注 意
1 転用の目的に係る事業又は施設の名称	牧浜地区防災集団移転促進事業 (事業実施の根拠法令) 防災のための集団移転促進事業に係る国の財政上の特別措置等に関する法律
2 当該事業を行い、又は施設を設置する者の氏名及び住所	(1) 事業主体 宮城県石巻市 (2) 住 所 宮城県石巻市穀町14番1号
3 当該事業等の用に供するため当該保安林の土地を選定した理由	平成23年3月11日に東北地方太平洋沖地震が発生し、震度6強の激しい揺れとその後の沿岸全域に襲来した巨大津波は、多くの人命と住まいや公共施設等多くの財産を奪い、この地震と津波により、死者3,145名、行方不明者447名(平成24年12月時点)、全壊家屋22,357棟(平成23年10月時点)が失われた。 牧浜地区でも31世帯が被害を受けたため、石巻市は、低平地での住宅再建では安心して安全な生活を確保することは困難と判断し、低平地を災害危険区域に指定し、住民と話し合いながら高台への集団移転を決定した。 移転地の選定にあたっては、漁業従事者が大多数を占める住民意向を踏まえ、漁港に近くかつ海が見える場所で津波被害が想定されない高台を選定し、可能な限り保安林を回避するよう検討したが、漁業従事者にとって重要である漁港へのアクセス路や海が見える場所を確保するためには、当該保安林指定地を避けて事業区域を設定するのは困難であることから、やむを得ず当該保安林を選定したものである。
4 申請面積について必要とする根拠	当該地区への移転希望者は7戸となっており、住宅戸数と公共公益施設を確保することにより、1.090haが開発面積として必要になる。 当該地区の設計にあたっては、道路構造令、開発許可制度便覧(宮城県)、石巻市開発指導要綱、宮城県土木設計マニュアル、宅地防災マニュアル等に基づき、石巻市建築指導課や各管理者と協議し設計したものであり、被災者の移転先住宅団地の確保として、必要最小限の面積である。
5 当該保安林の土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況	(1) 権利の種類・取得状況 (別紙1 権利の種類・取得状況明細表のとおり)
6 事業等に要する資金の総額及びその調達方法	(1) 資金の総額 153,618,000円 (2) 資金の調達方法 復興交付金: 153,618,000円(第4回復興交付金 平成24年12月10日交付決定)

7 事業等に要する経費	(別紙2 事業等に要する経費一覧表のとおり)																																																																																																											
8 事業等に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在	<p>(1) 工事の開始及び完了の予定日 全体 着工 平成26年1月・完了 平成27年3月 保安林部分 着工 平成26年1月・完了 平成27年3月</p> <p>(2) 工事の工程</p> <table border="1" data-bbox="555 577 1332 1176"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">工 種</th> <th colspan="4">H25 年度</th> <th colspan="4">H26 年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">土木 工事</td> <td>伐開工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>切盛工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>◆</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">植生工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2">擁壁工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">舗装工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2">安全施設工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2">排水工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">防災工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"> 全体 ●——● 保安林内 ◆-----◆ </p>	工 種		H25 年度				H26 年度				4	7	10	1	4	7	10	1	土木 工事	伐開工事				●	●				切盛工事				◆			●		植生工事								●	●	擁壁工事					●	●	●			舗装工事								●	●	安全施設工事								●	●	排水工事						●	●	●		防災工事					●				●										
工 種				H25 年度				H26 年度																																																																																																				
		4	7	10	1	4	7	10	1																																																																																																			
土木 工事	伐開工事				●	●																																																																																																						
	切盛工事				◆			●																																																																																																				
植生工事								●	●																																																																																																			
擁壁工事					●	●	●																																																																																																					
舗装工事								●	●																																																																																																			
安全施設工事								●	●																																																																																																			
排水工事						●	●	●																																																																																																				
防災工事					●				●																																																																																																			

8 事業等に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

種類	規模 (構造)		所在			
	単位	計	保安林内	保安林外		
排水工	側溝 U形側溝 (300A)	m	236.3	0.0	236.3	
	側溝 U形側溝 (300A-2)	m	59.0	0.0	59.0	
	側溝 U形側溝	m	52.1	14.9	37.3	
	側溝 U形側溝	m	131.5	6.0	125.5	
	側溝 U形側溝	m	24.4	8.0	16.4	
	側溝 U形側溝	m	2.4	0.0	2.4	
	側溝 U形側溝	m	8.3	0.0	8.3	
	側溝 自由勾配側溝	m	12.2	0.0	12.2	
	小段水路 (A)	m	200.0	0.0	200.0	
	小段水路 (A-2)	m	183.9	0.0	183.9	
	小段水路 (B)	m	50.3	0.0	50.3	
	小段水路 (B-2)	m	61.5	3.2	58.4	
	小段樹 (A)	箇所	7.0	0.0	7.0	
	小段樹 (A-2)	箇所	11.0	1.0	10.0	
	縦溝 (A)	m	81.1	0.7	80.5	
	縦溝 (A-2)	m	79.6	10.9	68.7	
	集水樹 300×300×495	個	1	0	1	
	集水樹 400×400×600	個	8	1	7	
	集水樹 400×400×600-2	個	1	0	1	
	集水樹 500×500×700-2	個	1	0	1	
	集水樹 600×600×700	個	2	0	2	
	集水樹 600×600×700-2	個	2	0	2	
	沈砂樹 2950×1000×1200~1400	個	1	1	0	
	ポリコルゲート管 φ400	m	22.5	22.5	0.0	
	重圧管 φ300	m	4.7	0.0	4.7	
	舗装工	区画道路 滑り止め舗装工 (車道)	m ²	129.6	0.0	129.6
		区画道路 7/7舗装工 (車道)	m ²	649.1	0.0	649.1
公園、緑地 ガス舗装工		m ²	1,785.3	69.2	1,716.1	
植生工	植生基材吹付工	m ²	5,134.5	402.0	4,732.5	
	客土吹付工	m ²	269.0	4.8	264.2	
擁壁工	重力式擁壁 (平均高2.0m)	m	5.5	0.0	5.5	
	L型擁壁 (平均高2.25m)	m	62.0	0.0	62.0	
	現場打L型擁壁 (平均高4.00m)	m	96.5	0.0	96.5	
安全施設工	フェンス	m	47.9	0.0	47.9	
	プラ擬木 二段	m	97.9	16.0	81.9	
	フェンス プラ擬木 三段	m	97.9	16.0	81.9	

9 その他の参考となるべき事項

(1) 当該保安林の土地と併せて当該事業等の用に供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況

番号	所在	地目	面積 (ha)	土地を使用する 権利の種類	権利等の取得 状況	登記名義人
1	石巻市牧浜字竹浜道4-2	保安林	0.0214	使用承諾	H25.4.23	豊島 富雄
2	石巻市牧浜字竹浜道7-2	保安林	0.0428	使用承諾	H25.4.23	ヤマグチ フサコ 山口 総子
	小計		0.0642			
3	石巻市牧浜字竹浜道12	畑	0.0014	使用承諾	H25.7.16	山口 岩雄
	小計		0.0014			
4	石巻市牧浜字竹浜道10	山林	0.1019	使用承諾	H25.5.27	阿部 昌弘
5	石巻市牧浜字竹浜道24	山林	0.3084	使用承諾	H25.5.27	阿部 昌弘
6	石巻市牧浜字竹浜道11	山林	0.2378	使用承諾	H25.5.21	阿部 政美
7	石巻市牧浜字竹浜道4-1	山林	0.1052	使用承諾	H25.4.23	豊島 富雄
8	石巻市牧浜字竹浜道7	山林	0.0906	使用承諾	H25.4.23	平塚 勇人
9	石巻市牧浜字竹浜道7-1	山林	0.1696	使用承諾	H25.4.23	ヤマグチ フサコ 山口 総子
10	石巻市牧浜字竹浜道23	山林	0.0112	使用承諾	H25.4.23	石巻市
	小計		1.0247			
	合計	10筆	1.0903			

9 その他の参考となるべき事項

(2) 転用前後の用途別面積
(別紙3 転用後の用途別面積表のとおり)

(3) 事業量及び事業の概要

- ①事業名称：牧浜地区防災集団移転促進事業
- ②施行者名：石巻市長
- ③施行地区の区域：石巻市牧浜字竹浜道4-2外9筆
- ④施行面積：10,903㎡
- ⑤事業費：153,618,000円
- ⑥事業期間：平成25年度～平成26年度

(4) 利害関係者の意見
石巻市長の同意を得ている。

(5) 土量計算及び残土（又は不足土）の処理方法

1) 土量計算の総括表

土量計算区	切土 (m^3)	盛土		残土 (m^3)	備考
		切土転用土 (m^3)	不足土 (m^3)		
事業区域	26,150	1,250	0	24,900	
うち保安林区域	3,840	0	0	3,840	

2) 残土の処理方法

残土は他の復興事業の盛土材として使用する。

(別紙1) 権利の種類・取得状況明細表

番号	所 在	地目	面積 (ha)	使用面積 (h a)	土地を使用する 権 利 の 種 類	権利等の 取得状況	登記名義人
1	石巻市牧浜字竹浜道4-2	保安林	0.1275	0.0214	使用承諾	H25.4.23	豊島 富雄
2	石巻市牧浜字竹浜道7-2	保安林	0.6319	0.0428	使用承諾	H25.4.23	山口 総子
	合 計	2筆	0.7594	0.0642			

(別紙2) 事業等に要する経費一覧表

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 (円)
土 工	伐開・伐木・除根		10,903 m ²	220	2,398,660
	切 土 工		26,150 m ³	300	7,845,000
	盛 土 工		1,250 m ³	290	362,500
	運 搬 工		26,150 m ³	660	17,259,000
	小 計				27,865,160
植 生 工	法 面 工	法 面 整 形	5,403.5 m ²	680	3,674,380
		植 生 基 材 吹 付	5,134.5 m ²	3,000	15,403,500
		客 土 吹 付	269.0 m ²	1,200	322,800
	小 計				19,400,680
擁 壁 工	重 力 式 擁 壁	平 均 高 2.00m	5.5 m	63,200	347,600
	L 型 擁 壁	平 均 高 2.25m	62.0 m	71,100	4,408,200
	現 場 打 L 型 擁 壁	平 均 高 4.00m	96.5 m	126,400	12,197,600
	小 計				16,953,400
舗 装 工	滑 り 止 め 装 工	車 道	129.6 m ²	2,800	362,880
	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工	車 道	649.1 m ²	2,340	1,518,894
	ダ ス ト 舗 装 工	公 園 ・ 緑 地	1,785.3 m ²	3,100	5,534,430
	小 計				7,416,204
安全施設工	フェンス プラ擬木	二段	47.9 m	24,700	1,183,130
	フェンス プラ擬木	三段	97.9 m	32,500	3,181,750
	小 計				4,364,880
排 水 工	U 形 側 溝	300A	236.3 m	10,600	2,504,780
	U 形 側 溝	300A-2	59.0 m	11,300	666,700
	U 形 側 溝	300A歩道用	52.1 m	9,250	481,925
	U 形 側 溝	300A-2歩道用	131.5 m	9,950	1,308,425
	U 形 側 溝	400A歩道用	24.4 m	13,500	329,400
	U 形 側 溝	400-2A歩道用	2.4 m	14,200	34,080
	U 形 側 溝	300A横断用	8.3 m	15,800	131,140
	自由勾配側溝	500×400横断用	12.2 m	13,000	158,600
	小 段 水 路	A	200.0 m	9,000	1,800,000
	小 段 水 路	A-2	183.9 m	9,500	1,747,050
	小 段 水 路 (B)	B	50.3 m	11,000	553,300
	小 段 水 路 (B-2)	B-2	61.5 m	11,500	707,250
	小 段 樹	A	7 個	45,000	315,000
	小 段 樹	A-2	11 個	46,500	511,500
	豎 溝	A	81.1 m	7,500	608,250
	豎 溝	A-2	79.6 m	76,300	6,073,480
	集 水 樹	300 × 300 × 495	1 個	42,000	42,000
	集 水 樹	400 × 400 × 600	8 個	53,000	424,000
	集 水 樹	400 × 400 × 600-2	1 個	53,500	53,500
	集 水 樹	500 × 500 × 700-2	1 個	57,500	57,500
	集 水 樹	600 × 600 × 700	2 個	59,500	119,000
	集 水 樹	600 × 600 × 700-2	2 個	64,000	128,000
	沈 砂 樹	2950 × 1000 × 1200 ~ 1400	1 個	455,000	455,000
ポリコルゲート管	φ400	22.5 m	11,500	258,750	
重 庄 管	φ300	4.7 m	15,300	71,910	
小 計				19,540,540	
防 災 施 設 工	素 堀 側 溝	300 × 300	191.8 m	1,230	235,914
	沈 砂 池	10m × 10m × 1.0m	1 箇所	149,700	149,700
	ポリコルゲート管	φ 300	24.8 m	3,420	84,816
	小 計				470,430
直 接 工 事 費					96,011,294
諸 経 費 (6 0 %)					57,606,706
合 計					153,618,000

(別紙3) 転用後の用途別面積表

(単位: ha)

用地の現況 転用後の用途	保安林	山 林	畑	その他	計	構成比 (%)
住宅用地	0.0000	0.2097	0.0000	0.0000	0.2097	19%
道路用地	0.0000	0.1408	0.0014	0.0000	0.1422	13%
公 園	0.0094	0.0808	0.0000	0.0000	0.0902	8%
造成緑地	0.0548	0.5934	0.0000	0.0000	0.6482	60%
計	0.0642	1.0247	0.0014	0.0000	1.0903	100%
構成比 (%)	6%	93%	1%	0%	100%	

代替施設計画書に記載すべき事項

代 替 施 設 計 画 書

記 載 事 項	記 載 注 意																																																																			
<p>1 当該代替施設を実施する者が、当該保安林の土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況</p>	<p>当該代替施設計画は、事業計画に係る施設と一体をなすものである。</p> <p>事業計画書と同じにつき記載を省略した。</p>																																																																			
<p>2 代替施設に要する資金の総額及びその調達方法</p>	<p>(1) 資金の総額 101,297,300円</p> <p>(2) 資金の調達方法 復興交付金：101,297,300円（第4回復興交付金 平成24年12月10日交付決定）</p>																																																																			
<p>3 代替施設に要する経費</p>	<p>(別紙4 代替施設等に要する経費一覧表のとおり)</p>																																																																			
<p>4 代替施設に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p> <p>注) 代替施設の計画にあたっては、別添の「開発行為の許可基準の運用について」に示す基準を満たすように計画すること。</p>	<p>(1) 工事の開始及び完了の予定日</p> <p>全 体 着工 平成26年1月・完了 平成27年3月 保安林部分 着工 平成26年4月・完了 平成27年3月</p> <p>(2) 工事の工程</p> <table border="1" data-bbox="555 1182 1334 1599"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="4">H25 年度</th> <th colspan="4">H26 年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植生工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>擁壁工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>安全施設工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>排水工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">全体 ●——● 保安林内 ◆-----◆</p> <p>(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p> <p>(事業計画書の8(3)の当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在のとおり)</p>	工 種	H25 年度				H26 年度				4	7	10	1	4	7	10	1	植生工事								●	●	擁壁工事				●	●	●				舗装工事								●	●	安全施設工事								●	●	排水工事					●	●	●		
工 種	H25 年度				H26 年度																																																															
	4	7	10	1	4	7	10	1																																																												
植生工事								●	●																																																											
擁壁工事				●	●	●																																																														
舗装工事								●	●																																																											
安全施設工事								●	●																																																											
排水工事					●	●	●																																																													

<p>5 その他参考となるべき事項</p>	<p>(1) 当該保安林の土地と併せて当該事業等の供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況 事業計画書と同じにつき記載を省略した。</p> <p>(2) 排水施設計画 1) 排水施設流量算出根拠</p> <p>(別紙5 排水施設の設計のとおり)</p> <p><算出結果> 上記の計算式で計算した結果、流域1は海へ直接放流し、流域2は既存排水施設を利用する事とした。</p> <p>流域1：施設能力 (0.222m³/s) ≥ 流出量 (0.125m³/s) 流域2：施設能力 (0.630m³/s) ≥ 流出量 (0.212m³/s) 以上のことから、適正な排水能力を有している。</p> <p>2) 施行中の対策 工事施工中の排水については、事業区域外への濁水等を防止するため、適切な位置に沈砂池、素掘側溝を設置する。 (別紙防災排水計画図の通り)</p> <p>(3) 転用に伴う土砂流出の防止計画 1) 施工中の対策 工事期間中の堆砂量は300m³/ha/年とするが、3ヶ月に1度排砂する計画として設計堆砂量を算出する。(宅地防災マニュアルの解説)</p> <p>堆砂量 = 造成面積 1.09ha × 300m³/ha × 1/4 = 82m³/3ヶ月 ※事業区域全面積を対象とした。 計画沈砂池容量=10m × 10m × 1.0m = 100m³ > 82m³ (別紙防災排水計画図の通り)</p> <p>2) 施工後の対策 海に直接放流する場合は、土砂による影響が広がらないよう放流前に沈砂柵を設ける。 堆砂量は1.5m³/ha/年として計算する。(防災調節池等技术基準(案)) (別紙5 沈砂柵検討書の通り)</p> <p>(4) 流末処理の方法 ① 表面排水 U型側溝等により導水し、流末排水施設に排水する。 ② 流末処理 必要排水断面を確保し、海と既存排水施設に流下させる。 ③ 調整池 県河川課との協議の結果、調整池の設置は必要ない。</p> <p>(5) 切土法面の処理方法 切土法面は、法面勾配 1 : 1.5 (地質調査より) 植生基材吹付、盛土法面 1:1.8とし種子吹き付にて施行し早期緑化に努める。</p>
-----------------------	--

5 その他参考となるべき事項	(6) 他の法令による土地利用の制限					
	種類	面積 (ha)	他の法令による 土地利用の制限		土地使用权の種類 及び取得状況	
			法令の名称	許認可年月日	種類	取得状況
	農地転用許可	0.2490	農地法	平成25年10月15日予定 (第12回復興整備計画公表)	—	—
開発許可	1.0903	都市計画法	平成25年10月15日予定 (第12回復興整備計画公表)			
(7) 残置森林、造成森林及び緑地について 開発区域内の造成に影響しない範囲は残置森林とし、造成によって生じた法面や緑地は植生基材吹付、種子吹付、中低木植栽を施工する。 なお、造成森林は配置しない。						

(別紙4) 代替施設等に要する経費一覧表

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 (円)
植 生 工	法 面 工	法 面 整 形	5,403.5 m ²	680	3,674,380
		植 生 基 材 吹 付	5,134.5 m ²	3,000	15,403,500
		客 土 吹 付	269.0 m ²	1,200	322,800
	小 計				
擁 壁 工	重 力 式 擁 壁	平 均 高 2.00m	5.5 m	63,200	347,600
	L 型 擁 壁	平 均 高 2.25m	62.0 m	71,100	4,408,200
	現 場 打 L 型 擁 壁	平 均 高 4.00m	96.5 m	126,400	12,197,600
	小 計				
舗 装 工	滑 り 止 め 工 舗 装 工	車 道	129.6 m ²	2,800	362,880
	ア ス フ ェ ル ト 舗 装 工	車 道	649.1 m ²	2,340	1,518,894
	ダ ス ト 舗 装 工	公 園 ・ 緑 地	1,785.3 m ²	3,100	5,534,430
	小 計				
排 水 工	U 形 側 溝	300A	236.3 m	10,600	2,504,780
	U 形 側 溝	300A-2	59.0 m	11,300	666,700
	U 形 側 溝	300A歩道用	52.1 m	9,250	481,925
	U 形 側 溝	300A-2歩道用	131.5 m	9,950	1,308,425
	U 形 側 溝	400A歩道用	24.4 m	13,500	329,400
	U 形 側 溝	400-2A歩道用	2.4 m	14,200	34,080
	U 形 側 溝	300A横断用	8.3 m	15,800	131,140
	自 由 勾 配 側 溝	500×400横断用	12.2 m	13,000	158,600
	小 段 水 路	A	200.0 m	9,000	1,800,000
	小 段 水 路	A-2	183.9 m	9,500	1,747,050
	小 段 水 路 (B)	B	50.3 m	11,000	553,300
	小 段 水 路 (B-2)	B-2	61.5 m	11,500	707,250
	小 段 柵	A	7 個	45,000	315,000
	小 段 柵	A-2	11 個	46,500	511,500
	豎 溝	A	81.1 m	7,500	608,250
	豎 溝	A-2	79.6 m	76,300	6,073,480
	集 水 柵	300 × 300 × 495	1 個	42,000	42,000
	集 水 柵	400 × 400 × 600	8 個	53,000	424,000
	集 水 柵	400 × 400 × 600-2	1 個	53,500	53,500
	集 水 柵	500 × 500 × 700-2	1 個	57,500	57,500
	集 水 柵	600 × 600 × 700	2 個	59,500	119,000
	集 水 柵	600 × 600 × 700-2	2 個	64,000	128,000
	沈 砂 柵	2950 × 1000 × 1200 ~ 1400	1 個	455,000	455,000
	ポリコルゲート管	φ400	22.5 m	11,500	258,750
	重 圧 管	φ300	4.7 m	15,300	71,910
	小 計				
直 接 工 事 費					63,310,824
諸 経 費 (6 0 %)					37,986,476
合 計					101,297,300

石巻地区 牧浜防災集団移転事業 保安林解除図

A3 S=1:1000
A1 S=1:500



牧浜字竹浜道

凡例

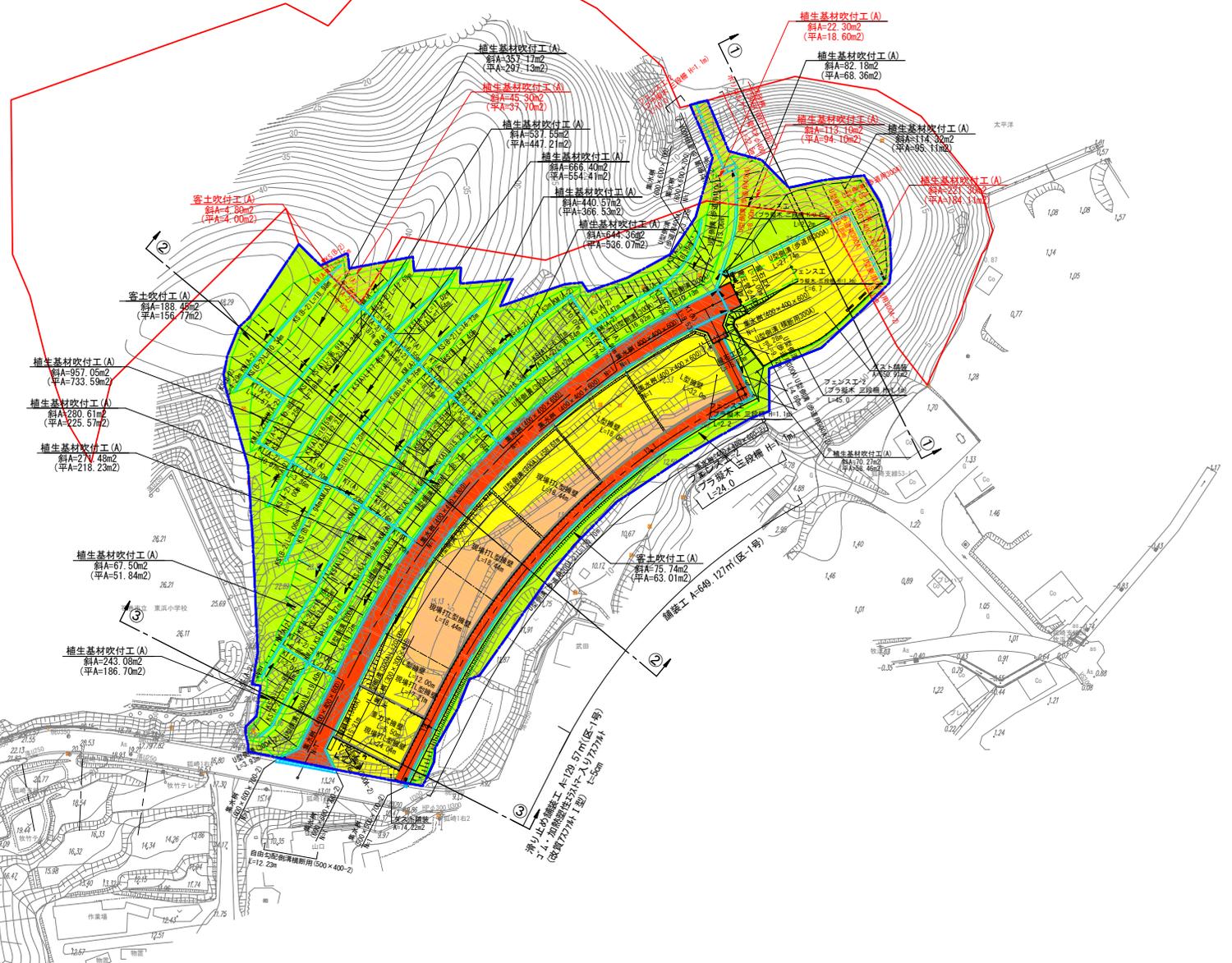
記号	名称
	事業区域
	保安林区域
	解除申請区域
	大字界
	字界
	地番界
	公園上の道路
	公園上の水路

凡例

記号	名称
	事業区域
	保安林区域
	解除申請区域
	擁壁工
	舗装工
	排水工
	造成工(切土)
	造成工(切土法面)
	造成工(盛土)

石巻地区 牧浜防災集団移転事業 事業計画図兼代替施設計画図

A3 S=1:1000
A1 S=1: 500



工種	規模(構造)	単位	数量				
			計	新築	改修	撤去	
排水工	排水 (300A)	m	236.3	0.0	10.13-15.21+16.29+16.92+18.72+19.40+20.00+20.73+22.17+23.88.61	236.3	
	排水 (300A-2)	m	59.0	0.0	0.89+0.76+0.67	59.0	
	排水 (300A)	m	52.1	10.85+4.00	14.9	0.52+2.74+10.85	37.3
	排水 (300A-2)	m	131.5	5.95	6.0	120.70+4.80	125.5
	排水 (300A)	m	24.4	8.00	8.0	13.06+3.31	16.4
	排水 (300A-2)	m	2.4	0.0	2.39		2.4
	排水 (300A)	m	8.3	0.0	8.28		8.3
	排水 (300A-2)	m	12.2	0.0	12.23		12.2
	小段水路 (A)	m	200.0	0.0	0.0	7.81+6.11+3.25+19.27+17.45+17.29+16.97+16.91+16.59+16.59+16.20+15.23+14.69+12.42+1.95+1.64	200.0
	小段水路 (A-2)	m	183.9	0.0	0.0	0.36+3.51+2.21+18.39+18.04+17.62+17.58+17.47+17.02+16.79+12.69+11.00+10.85+10.84+1.25+1.24	183.9
	小段水路 (B)	m	50.3	0.0	0.0	17.23+16.75+11.94+4.40	50.3
	小段水路 (B-2)	m	81.5	3.15	3.2	0.06+4.29+16.73+18.98+10.34	58.4
	小段水路 (A)	m	7.0	0.0	0.0	1+1+1+1+1+1	7.0
	小段水路 (A-2)	m	11.0	0.0	0.0	1+1+1+1+1+1+1+1	10.0
	既設	m	81.5	0.65	0.7	5.53+4.98+3.19+6.55+3.77+4.13+6.64+7.0+11.23+9.76+6.2+0.47+7.7	89.5
既設 (A-2)	m	79.6	10.92	10.9	1.92+10.07+2.17+6.87+3.51+8.35+3.94+11.57+10.07+3.35+6.85	68.7	
集水溝	m	1	0	0		1	
集水溝	m	8	1	1	1+1+1+1+1+1	7	
集水溝	m	1	0	0		1	
集水溝	m	1	0	0		1	
集水溝	m	2	0	0	0+1	2	
集水溝	m	2	0	0	0+1	2	
集水溝	m	1	0	0		1	
ポリウレタン塗	m	22.5	22.5	22.5	0.0	0.0	
重圧管 φ300	m	4.7	0	0	4.7	4.7	
舗装工	仮設道路 厚15cm舗装工(標準)	m ²	129.6	0	0	129.6	129.6
	仮設道路 厚23cm舗装工(標準)	m ²	649.1	0	0	649.1	649.1
	仮設道路 厚23cm舗装工(標準)	m ²	1,785.3	69.2	69.2	335.1+725.1+681.7+74.2	1716.1
植生工	植生基材吹付工	m ²	5,134.5	221.3+113.1+46.3+22.3	402.0	70.27+114.32+367.17+637.66+686.40+440.57+644.36+82.18+380.61+271.46+471.90+343.88+87.05	4732.5
	客土吹付工	m ²	269.0	4.8	4.8	188.45+75.74	264.2
擁壁工	重力式擁壁 (平均高さ2.0m)	m	5.5	0	0	31.64+54.09+10.84	5.5
	重力式擁壁 (平均高さ2.25m)	m	62.0	0	0	5.9+2.0+14.0+2.0+2.0+8.6+10.0	62.0
	重力式擁壁 (平均高さ0.00m)	m	96.0	0	0	0.0+0.0+14.0+2.0+2.0+8.6+10.0	96.0
安全施設工	フェンス 2段	m	47.9	0	0	2+4.7+9.0	47.9
	フェンス 2段	m	97.9	6.9+10.0	16.0	8.9+39.0+4.0	81.9

様式第6 法第48条第1項第7号関係（保安林の指定又は解除関係）

森林法第26条の2に規定する保安林の解除に関する事項

森林の所在場所					全面積	要解除面積	備 考
市郡	町村	(大字)	字	地番	実測	見込み面積	
石巻市	雄勝町	水浜	小浜	11-2	0.8974 ha	0.2158 ha	魚つき保安林
合 計					0.8974 ha	0.2158 ha	

添付書類

- 1 指定・解除調書
- 2 指定・解除調査地図（ただし、法第46条第2項第3号に規定する土地利用方針に添付する図面等に必要な事項が記載されている場合は省略可能とする。）
- 3 位置図
- 4 その他必要な書類

※ 保安林を森林以外の用途に供することを目的とする場合は以下を添付すること。

- (1) 転用の目的に係る事業又は施設に関する計画書
- (2) 転用に伴って失われる当該保安林の機能に代替する機能を果たすべき施設の設置に関する計画書
- (3) 上記(1)、(2)の事業又は施設の設置について行政庁の免許、許可、認可その他の処分を必要とする場合には、当該処分に係る申請の状況を記載した書類（既に処分があったものについては、当該処分があったことを証する書類）

注意事項

- 1 面積は、小数第4位まで記載すること。
- 2 調書及び図面等については、本マニュアルによるほか、「保安林及び保安施設地区の指定、解除等の取扱いについて」（昭和45年6月2日付け45 林野治第921号林野庁長官通知）、「保安林指定調書等の様式について」（昭和45年8月8日付け45 林野治第1553号林野庁長官通知）その他の関係通知等に準じて事務を処理されたい。

保安林解除調書

所在場所		流域名	北上川		市町村森林名	石巻市	
		単位区域名	石巻市		管轄森林名	-	
		森林計画区名	宮城北部		管理署	-	
		石巻市雄勝町水浜字小浜 1 1 - 2					
森所有者	権利の種類	所有権					
	住所氏名	石巻市雄勝町水浜字水浜 4 6 番地の 4 水浜区有会					
当該森林に関する登記済の権利	権利の種類	-					
	住所氏名	-					
保安林	指定年月日	明治 3 0 年 1 2 月 3 0 日 県告示第 2 2 6 号 (台帳 2 9 - 1)					
	指定された目的	魚 つ き					
面積	区分	不動産登記簿	実測 (又は見込)				
	保安林面積	0.8974 ha	(実測)	0.8974 ha			
	要解除面積			(実測)	0.2158 ha		
	残地面積			(見込)	0.6816 ha		
保安地	位置	石巻市役所から東北東 〜約 17km		地質	三疊系稲井層群 上部層		
	地質	礫質壤土		土壌			
保安	傾斜	15° ~ 30°		標高	0 ~ 30m		降水量年平均
	標高			降水量年平均	1,066.9mm		
林	樹種及び混合歩合 (%)	広葉樹	100.0%	林齢	66年生		
	疎密度	密		疎密度			
の	蓄積 (ha 当たり)			生育状況	中		
	下層植生	シダ類		下層植生			
現	樹種	広葉樹	136m3 (152m3/ha)	生育状況	中		
	下層植生	シダ類		下層植生			
況	荒廃状況等	要解除地及びその周辺に荒廃地等はない					

治山事業との関係	なし	
受益対象	範囲・種類 数量等	石巻地区漁業協同組合 水浜地区漁業者
	既往の被災 状況等	特になし
指定施業要件の内容	皆伐 択伐	0.05ha 以内 30% 以内 植栽義務 有り 植栽義務 有り
保安林の級別区分	級地・判定の事由：1級地	
	①治山事業施行地ではない。	
	②平均傾斜度は25°以上でない。	
	③保全対象に直接重大な影響がない。	
	④海岸保安林であって、林帯の幅が150m未満である。	
⑤残置・造成森林でない。		
保安林解除を必要とする理由	(1)適用条項：森林法第26条の2第2項(公益上の理由)	
	(2)解除理由：公共住宅用地	
	(3)公益上の理由を認める根拠：復興整備事業(防災集団移転促進事業：土地 取用法第3条第1号, 第30号で規定される道 路, 住宅に類似)	
	(4)検討の細部：別添付表のとおり	
解除に対する関係者の意見	森林所有者等	同意を得ている。
	受益者	異議なし。
他の法令による森林の施業制限との関係	該当なし	
調査者・職氏名 調査年月日	宮城県技術吏員 森林整備課治山班 技術主幹 井関 廣幸 平成 2 5 年 9 月 5 日 調査	
備考	(1) 不動産登記簿との照合年月日 平成 2 5 年 9 月 5 日 仙台法務局 石巻支局	
	(2) 聴取及び現地調査立会人 石巻市震災復興部集団移転対策課 主任技師 井上 泰聡	

保安林解除調書附属明細書

所在場所			森林所有者		登記済の権利		保安林面積		要解除面積	残地面積	森林の現況	治と山の事関係	指定の施業内容	他の法令による森林の施業制限等との関係
(大字)	字	地番	権利の種類	権利者住所・氏名	権利の種類	権利者住所・氏名	不動産簿	実測又は見込	実測又は見込	実測又は見込				
雄勝町水浜	小浜	11-2	所有権	石巻市雄勝町水浜字水浜46-4水浜区有会	—	—	ha 0.8974	ha 0.8974	ha 0.2158	ha 0.6816	広葉樹 66年生	—	皆伐 0.05ha以内 択伐 30%	
計		1筆					0.8974	0.8974	0.2158	0.6816				

事業計画の概要

事 項		内 容				
申 請 者	住 所	宮城県石巻市穀町14番1号				
	氏 名	石巻市長 亀山 紘				
事 業 者	住 所	同 上				
	氏 名	同 上				
転 用 目 的		公共住宅用地とするため（防災集団移転促進事業）				
用 地 面 積 (ha)	用地の現況 転用後の用途	保 安 林	山 林	畑	そ の 他	計
	住宅用地	0.0087	0.2812	0.0000	0.0000	0.2899
	道路用地	0.0612	0.1416	0.0210	0.0218	0.2456
	公 園	0.0317	0.0126	0.0000	0.0000	0.0443
	造成緑地	0.1142	0.0761	0.0212	0.0086	0.2201
	残置森林	0.0000	0.0859	0.0000	0.0044	0.0903
	計	0.2158	0.5974	0.0422	0.0348	0.8902
工 事 計 画	全 体	着工 平成 25 年 12 月上旬 ・ 完了 平成27 年 3月31日				
	保安林部分	着工 平成 25 年 12 月上旬 ・ 完了 平成27 年 3月31日				
所 要 事 業 費 (千円)	区 分	合 計 A	保 全 施 設 費 B		B / A	
	用 地 費					
	工 事 費	117,103	37,381		32%	
	そ の 他					
	計	117,103	37,381			
そ の 他	<p>1 事業の名称 水浜地区防災集団移転促進事業</p> <p>2 事業の規模 計画面積 0.8902ha（うち保安林内 0.2158ha）</p> <p>3 代替施設の概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 植生工（植生基材吹付工 1,369.8㎡， 種子吹付工 103.2㎡） ・ 舗装工（アスファルト舗装工 2,086.3㎡， タﾞス舗装工 391.4㎡） ・ 排水工（U型側溝 812.4m 小段水路 62.6m 集水樹 20個） ・ 防災施設工（沈砂池 1個 仮設排水工 323.4m） 					

事業計画の内容審査結果

事項		意見	理由				
① 事業等の 実施の確 実性の 検討	計画内容の具体性	(有) ・ 無	東日本大震災復興特別区域法に基づく復興整備計画による復興整備事業（防災集団移転促進事業）であり、当該計画は具体的でかつ、確実に実施されるものと認められる。				
	保土 安 地 を 林 使 利 の 用 等	有 無	(有) (全部) 無 全部 一部 一部	-			
		権の 利 種 等 類	所有権	(全部) ・ (一部)	-		
			地上権	(全部) ・ (一部)	-		
			賃借権	(全部) ・ (一部)	-		
			使用承諾	(全部) ・ (一部)	用地は全て取得予定であり、所有者より同意を得ている。		
		その他		-			
	排 除 す の 権	有 ・ (無)	-				
		(内容)	-				
	保 安 林 以 外 地 の 取 得 状 況	有 無	(有) (全部) 無 全部 一部 一部	-			
		権の 利 種 等 類	所有権	(全部) ・ (一部)	-		
			地上権	(全部) ・ (一部)	-		
			賃借権	(全部) ・ (一部)	-		
			使用承諾	(全部) ・ (一部)	用地は全て取得予定であり、所有者より同意を得ている。また、県有地についても、同意を得ている。		
		その他		-			
排 除 す の 権	有 ・ (無)	-					
	(内容)	-					
用 地 の 転 用 に 関 係 す る 許 可	許認可等の要否	(要) ・ 不要	森林法第5条（地域森林計画区域の変更）	農地法第4条第1項の許可（農地転用許可）			
	関係法令	(内容)					
	手続状況	許認可済 ・ (許認可見込) 申請書提出済 ・ 未提出	平成25年10月の復興整備計画に公表予定	平成25年10月の復興整備計画に公表予定			
事 業 に 関 する 許 可	許認可等の要否	(要) ・ 不要					
	関係法令	(内容)	防災のための集団移転促進事業に係る国の財政上の特別措置等に関する法律				
	手続状況	(許認可済) ・ 許認可見込 申請書提出済 ・ 未提出	同法第3条第1項の規定による国土交通大臣の同意について平成24年11月2日付けで取得済み。				

事業計画の内容審査結果

事 項		意 見		理 由	
①	資 金 関 係	①有	・ 無	東日本大震災復興交付金を活用する。(117,103,400円 平成24年12月10日交付決定：復興庁)	
	信 用 状 況	①有	・ 無	省略(石巻市が事業主体である。)	
	技 術 の 保 有	①有	・ 無		
	実 施 上 の 阻 害 要 因	有	・ ①無	—	
	結 論	①適	・ 不適	石巻市が事業主体であり、当該事業区域に係る用地取得の同意等を得ているとともに、関係法令の許認可の取得が見込まれ、また設計図書等の内容から、確実に事業が行われると認められる。	
② 他に適地を求めないかどうかの検討	法 令 上 の 制 約	有	・ ①無	当該事業は、防災集団移転促進事業であり、当該申請箇所以外に適地を求めることは困難である。	
	技 術 上 の 制 約	有	・ ①無	事業計画書、代替施設計画書等を審査したところ、事業実施の位置や地況等から技術上の制約は見当たらず、また、事業の目的や性質及び整備効果等から、当該地が条件に適合しており、現地状況から保安林内での事業実施はやむを得ないと考えられる。	
	現 地 の 適 性	①適	・ 不適		
	結 論	①適	・ 不適	事業計画書や代替施設計画書及び地形や保安林の位置関係等を考慮の結果、当該申請箇所以外に用地を選定することは困難であり、やむを得ないものと認められる。	
③ 面積が必要最小限度であるかどうかの検討	法 令 に よ る 基 準 が あ る 場 合	基準の有無	①有	・ 無	道路構造令、宮城県土木設計マニュアル、宅地防災マニュアル等
		基準との関係	①適	・ 不適	道路構造令の基準及び各種関係指針に準拠し設計されたものであり、必要最小限度の面積と認められる。
	法 令 に よ る 基 準 が な い 場 合	(適)		・ (不適)	—
	期 別 計 画 等 と の 関 係	①適	・ 不適	当該事業については、平成25～26年度に実施する計画であるが、適正な計画であり、かつ必要最小限度の面積であると認められる。	
	結 論	①適	・ 不適	本事業は復興整備計画に基づく復興整備事業であり、保安林を極力回避して用地を選定しており、設計図書等の内容から区域及び面積は必要最小限であると認められる。	
④ 転用による保安上の影響の検討	保安林の機能の代替施設	計 画 の 有 無	①有	・ 無	排水施設として道路側溝や集水桝等、土砂流出防止施設として擁壁工や舗装工及び植生基材吹付工が計画されている。
		計 画 の 適 否	①適	・ 不適	計画されている代替施設の内容は、保安林の機能の代替として適当である。

事業計画の内容審査結果

事		項		意 見		理 由			
④ 転用による 保安上の影 響の検討	用よ 被の 除策 対策	工中 対策	対策の有無		(有)	・	無	工事中は、必要に応じ沈砂池等を設置し、土砂の流出や崩壊を防止する。また、工事後の対策を兼ねる植生工、排水工等を土工後順次施行する計画である。	
			対策のねらい		(適)	・	不適	排水施設及び法面の植生基材吹付工により土砂の流出を防止する計画である。	
			水 処 理	水理計画等		(適)	・	不適	各水理公式、係数、使用した因子等適切に計算されている。
				地下排水		(適)	・	不適	基礎地盤からの湧水はない。
				表面排水		(適)	・	不適	U型側溝等により集水し、流末排水施設に導水する。
				流末処理		(適)	・	不適	流末に集水枡等を施工し、安全に下方接続の道路側溝に流下させる計画である。
			土 砂 流 出 防 止	残土処理		(適)	・	不適	残土については45,184m ³ 発生するが、他の復興整備事業の盛土材として使用する。
				法面保護		(適)	・	不適	植生基材吹付工を施工することにより土砂の流出崩壊を防止するもので適切である。
				土砂流出量		(適)	・	不適	年間土砂流出量を裸地300m ³ /haで算出しており適切である。
				防止施設		(適)	・	不適	植生基材吹付工及び沈砂池等により土砂の流出を防止する。
	その他		(適)	・	(不適)	上記工事中の対策を講じることで、転用による保全上の支障はないと認められる。			
	用後 対策	転用 の 策 方法	対策の有無		(有)	・	無	工事中の対策が転用後の対策を兼ねており、工事中の対策に記載してあるので省略する。	
			対策のねらい		(適)	・	不適		
			水 処 理	水理計画等		(適)	・		不適
				地下排水		(適)	・		不適
				表面排水		(適)	・		不適
				流末処理		(適)	・		不適
			土 砂 流 出 防 止	残土処理		(適)	・		不適
				法面保護		(適)	・		不適
				土砂流出量		(適)	・		不適
防止施設				(適)	・	不適			
その他		(適)	・	(不適)	-				
工事の工程		(適)	・	不適	土工の進捗に応じて排水施設や植生基材吹付工を施工し、土砂流出や崩壊を防止する計画であり適切である。				
代替施設設置の 確 実 性	計画の具体性		(有)	・	無	土工の進捗に応じ排水施設や植生基材吹付工等が施工される計画であり、本工事の一環として代替施設が計画されていることから、確実に設置されると認められる。			
	用地取得等		(有)	・	無				
	資金関係		(有)	・	無				
	その他		(適)	・	(不適)		-		
土地利用上の配慮		(適)	・	不適	工事に当たり保安林面積を必要最小限に留めるよう配慮されている。				
結 論		(適)	・	不適	計画内容等は適切であり、本工事の一環として代替施設が計画されており、確実に実施されるものと認められる。また、工事中及び転用後の災害の防止対策も適切で、転用後における保全上の影響は軽微であると認められる。				

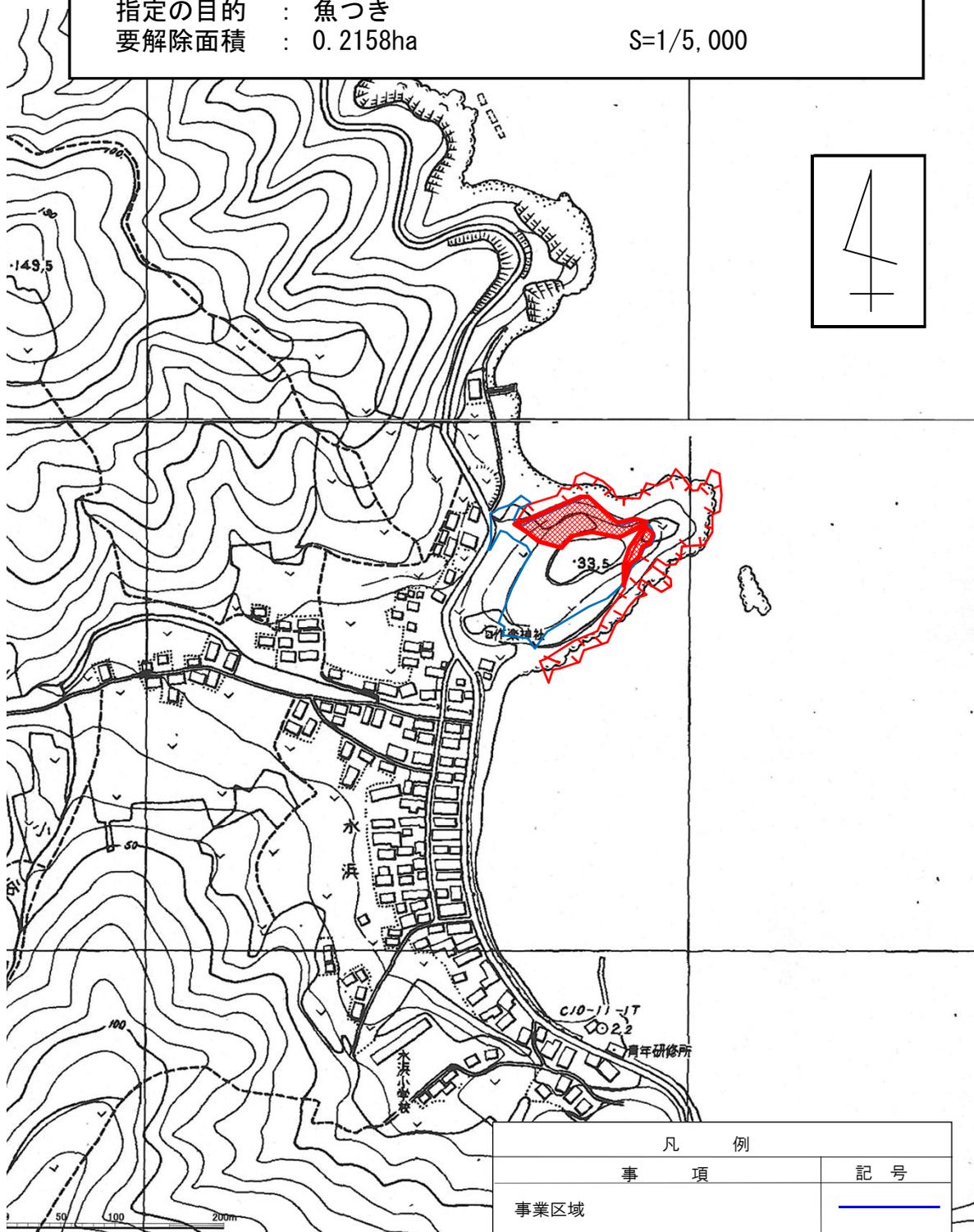
保安林解除調査地図

所在場所 : 宮城県石巻市雄勝町水浜字小浜11-2

指定の目的 : 魚つき

要解除面積 : 0.2158ha

S=1/5,000



凡 例	
事 項	記 号
事業区域	
保安林の区域	
解除区域	

防災集団移転促進事業 保安林解除申請箇所位置図

(雄勝 水浜地区)

縮尺1/30,000



事業計画書

記載事項	記載注 意
1 転用の目的に係る事業又は施設の名称	水浜地区防災集団移転促進事業 (事業実施の根拠法令) 防災のための集団移転促進事業に係る国の財政上の特別措置等に関する法律
2 当該事業を行い、又は施設を設置する者の氏名及び住所	(1) 事業主体 宮城県石巻市 (2) 住 所 宮城県石巻市穀町14番1号
3 当該事業等の用に供するため当該保安の林土地を選定した理由	平成23年3月11日に東北地方太平洋沖地震が発生し、震度6強の激しい揺れとその後の沿岸全域に襲来した巨大津波は、多くの人命と住まいや公共施設等多くの財産を奪い、この地震と津波により、死者3,145名、行方不明者447名(平成24年12月時点)、全壊家屋22,357棟(平成23年10月時点)が失われた。 水浜地区でも死者2名、114世帯が被害を受けたため、石巻市は、低平地での住宅再建では安心して安全な生活を確保することは困難と判断し、低平地を災害危険区域に指定し、住民と話し合いながら高台への集団移転を決定した。 移転地の選定にあたっては、漁業従事者が大多数を占める住民意向を踏まえ、漁港に近くかつ海が見える場所で津波被害が想定されない高台を選定し、可能な限り保安林を回避するよう検討したが、漁業従事者にとって重要である漁港へのアクセス路や海が見える場所を確保するためには、当該保安林指定地を避けて事業区域を設定するのは困難であることから、やむを得ず当該保安林を選定したものである。
4 申請面積について必要とする根拠	当該地区への移転希望者は10戸となっており、住宅戸数と公共公益施設を確保することにより、0.8902haが開発面積として必要になる。 当該地区の設計にあたっては、道路構造令、開発許可制度便覧(宮城県)、石巻市開発指導要綱、宮城県土木設計マニュアル、宅地防災マニュアル等に基づき、石巻市建築指導課や各管理者と協議し設計したものであり、被災者の移転先住宅団地の確保として、必要最小限の面積である。
5 当該保安林の土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況	(1) 権利の種類・取得状況 (別紙1 権利の種類・取得状況明細表のとおり)
6 事業等に要する資金の総額及びその調達方法	(1) 資金の総額 117,103,400円 (2) 資金の調達方法 復興交付金: 117,103,400円(第4回復興交付金 平成24年12月10日交付決定)

7 事業等に要する経費	(別紙2 事業等に要する経費一覧表のとおり)																																																																																																											
8 事業等に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在	<p>(1) 工事の開始及び完了の予定日 全体 着工 平成25年12月・完了 平成27年3月 保安林部分 着工 平成25年12月・完了 平成27年3月</p> <p>(2) 工事の工程</p> <table border="1" data-bbox="555 577 1332 1176"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">工 種</th> <th colspan="4">H25 年度</th> <th colspan="4">H26 年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">土木 工事</td> <td>伐開工事</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>切盛工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>◆</td> <td>◆</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">植生工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2">舗装工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2">安全施設工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2">排水工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>◆</td> <td>◆</td> </tr> <tr> <td colspan="2">防災工事</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>◆</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>◆</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">全体 ●——● 保安林内 ◆-----◆</p>	工 種		H25 年度				H26 年度				4	7	10	1	4	7	10	1	土木 工事	伐開工事			●	●					切盛工事				●	◆	◆			植生工事								●	●	舗装工事								●	●	安全施設工事								●	●	排水工事						●	●	◆	◆	防災工事				●	◆				◆																				
工 種				H25 年度				H26 年度																																																																																																				
		4	7	10	1	4	7	10	1																																																																																																			
土木 工事	伐開工事			●	●																																																																																																							
	切盛工事				●	◆	◆																																																																																																					
植生工事								●	●																																																																																																			
舗装工事								●	●																																																																																																			
安全施設工事								●	●																																																																																																			
排水工事						●	●	◆	◆																																																																																																			
防災工事				●	◆				◆																																																																																																			

8 事業等に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

種類	規 模 (構 造)	所 在			
		単位	計	保安林内	保安林外
排水工	側溝 U形側溝(1)(300A)	m	604.2	199.4	404.8
	側溝 U形側溝(2)(300A)	m	90.0	3.7	86.3
	側溝 U形側溝(1)(300)	m	21.4	7.4	14.0
	側溝 U形側溝(2)(300)	m	57.0	29.1	27.9
	側溝 法尻側溝(300)	m	24.6	0.0	24.6
	側溝 U形側溝(1)(横断用300A)	m	9.9	0.0	9.9
	側溝 U形側溝(2)(横断用300A)	m	5.3	0.0	5.3
	小段水路	m	62.6	53.5	9.1
	集水樹 300×300×495	個	9	9	0
	集水樹(1) 400×400×600	個	8	1	7
	集水樹(2) 400×400×600	個	3	1	2
	舗装工	区画道路 すべり止め舗装	m ²	831.6	447.4
区画道路 アスファルト舗装(1)		m ²	1,056.7	56.5	1,000.2
区画道路 アスファルト舗装(2)		m ²	198.0	0.0	198.0
公園、緑地 ガス舗装		m ²	391.4	121.3	270.1
植生工	植生基材吹付	m ²	1,369.8	906.5	463.3
	防草シート張工	m ²	408.5	149.5	259.0
	種子吹付工	m ²	103.2	0.0	103.2
安全施設工	ガードパイプ	m	271.9	113.4	158.5
	カーブミラー	基	2	1	1
	フェンス プラ擬木 二段	m	19.3	8.0	11.3
	フェンス プラ擬木 三段	m	42.2	42.2	0.0

9 その他の参考となるべき事項

(1) 当該保安林の土地と併せて当該事業等の用に供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況

No	所 在	地 目	面積(ha)	土地を使用する権利の種類	権利等の取得状況	登記名義人
1	石巻市雄勝町水浜字小浜14-1	宅地	0.0252	使用承諾	H25.2.24	秋山正喜
2	石巻市雄勝町水浜字小浜14-3	宅地	0.0001	使用承諾	H25.8.23	宮城県
3	石巻市雄勝町水浜字小浜14-4	宅地	0.0016	使用承諾	H25.8.23	宮城県
	小計		0.0269			
4	石巻市雄勝町水浜字小浜7	畑	0.0231	使用承諾	H25.2.24	成澤吉平
5	石巻市雄勝町水浜字小浜13-3	畑	0.0041	使用承諾	H25.2.24	秋山正喜
6	石巻市雄勝町水浜字小浜13-5	畑	0.0052	使用承諾	H25.8.23	宮城県
7	石巻市雄勝町水浜字小浜15-1	畑	0.0098	使用承諾	H25.2.24	成澤吉平
	小計		0.0422			
8	石巻市雄勝町水浜字小浜11-2	保安林	0.2158	使用承諾	H25.2.24	水浜区有会
	小計		0.2158			
9	石巻市雄勝町水浜字小浜8	山林	0.4992	使用承諾	H25.2.24	伊藤和男
10	石巻市雄勝町水浜字小浜9	山林	0.0953	使用承諾	H25.2.24	伊藤弘好
11	石巻市雄勝町水浜字小浜12-2	山林	0.0029	使用承諾	H25.8.23	宮城県
	小計		0.5974			
12	無番地道路		0.0079	所有権		石巻市
	小計		0.0079			
	合計		0.8902			

<p>9 その他の参考となるべき事項</p>	<p>(2) 転用前後の用途別面積 (別紙3 転用後の用途別面積表のとおり)</p> <p>(3) 事業量及び事業の概要 ①事業名称：水浜地区防災集団移転促進事業 ②施行者名：石巻市長 ③施行地区の区域：石巻市雄勝町水浜字小浜11-2外10筆 ④施行面積：8,902㎡ ⑤事業費：117,103,400円 ⑥事業期間：平成25年度～平成26年度</p> <p>(4) 利害関係者の意見 石巻市長の同意を得ている。</p> <p>(5) 土量計算及び残土（又は不足土）の処理方法</p> <p>1) 土量計算の総括表</p> <table border="1" data-bbox="501 949 1394 1178"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土量計算区</th> <th rowspan="2">切土 (m³)</th> <th colspan="2">盛土</th> <th rowspan="2">残土 (m³)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>切土転用土 (m³)</th> <th>不足土 (m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業区域</td> <td>45,324</td> <td>140</td> <td>0</td> <td>45,184</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち保安林区域</td> <td>24,489</td> <td>24</td> <td>0</td> <td>24,465</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 残土の処理方法 残土は他の復興事業の盛土材として使用する。</p>	土量計算区	切土 (m ³)	盛土		残土 (m ³)	備考	切土転用土 (m ³)	不足土 (m ³)	事業区域	45,324	140	0	45,184		うち保安林区域	24,489	24	0	24,465	
土量計算区	切土 (m ³)			盛土				残土 (m ³)	備考												
		切土転用土 (m ³)	不足土 (m ³)																		
事業区域	45,324	140	0	45,184																	
うち保安林区域	24,489	24	0	24,465																	

(別紙1) 権利の種類・取得状況明細表

番号	所在	地目	面積(ha)	使用面積(ha)	土地を使用する権利の種類	権利等の取得状況	登記名義人
1	石巻市雄勝町水浜 字小浜11-2	保安林	0.8974	0.2158	使用承諾	H25.2.24	水浜区有会
	合計	1筆	0.8974	0.2158			

(別紙2) 事業等に要する経費一覧表

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 (円)
土 工	伐開・伐木・除根		7,361 m ²	220	1,619,420
	切 土 工		45,324 m ³	300	13,597,200
	盛 土 工		140 m ³	290	40,600
	運 搬 工		45,184 m ³	660	29,821,440
	小 計				
植 生 工	法 面 工	法 面 整 形	1,473.0 m ²	680	1,001,640
		植 生 基 材 吹 付	1,369.8 m ²	3,000	4,109,400
		種 子 吹 付	103.2 m ²	200	20,640
		防 草 シ ー ト 張 工	408.5 m ²	3,100	1,266,350
	小 計				
舗 装 工	滑 り 止 め 舗 装 工	車 道	831.6 m ²	2,800	2,328,480
	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工 (1)	車 道	1,056.7 m ²	2,340	2,472,678
	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工 (2)	車 道	198.0 m ²	2,040	403,920
	ダ ス ト 舗 装 工	公 園 ・ 緑 地	391.4 m ²	3,100	1,213,340
	小 計				
安 全 施 工	ガ ー ド バ イ プ	GP-C-3E	271.9 m	8,400	2,283,960
	カ ー プ ミ ラ ー		2.0 基	80,000	160,000
	フ ェ ン ス プ ラ 擬 木	二 段	19.3 m	24,700	476,710
	フ ェ ン ス プ ラ 擬 木	三 段	42.2 m	32,500	1,371,500
	小 計				
排 水 工	U 形 側 溝 (1)	300A	604.2 m	11,300	6,827,460
	U 形 側 溝 (2)	300A	90.0 m	10,600	954,000
	U 形 側 溝 (1)	300	21.4 m	9,250	197,950
	U 形 側 溝 (2)	300	57.0 m	8,600	490,200
	法 尻 側 溝	300	24.6 m	7,600	186,960
	U 形 側 溝 (1)	300A横断用	9.9 m	15,800	156,420
	U 形 側 溝 (2)	300A横断用	5.3 m	15,100	80,030
	小 段 水 路		62.6 m	11,000	688,600
	集 水 柵	300 × 300 × 495	9 個	42,000	378,000
	集 水 柵 (1)	400 × 400 × 600	8 個	53,500	428,000
	集 水 柵 (2)	400 × 400 × 600	3 個	53,000	159,000
	小 計				
防 災 施 工	素 堀 側 溝	300 × 300	323.4 m	1,230	397,782
	沈 砂 池	13m × 13m × 1.2m	1 箇所	58,000	58,000
	小 計				
直 接 工 事 費					73,189,680
諸 経 費 (6 0 %)					43,913,720
合 計					117,103,400

(別紙3) 転用後の用途別面積表

(単位 : ha)

用地の現況 転用後の用途	保安林	山 林	畑	宅 地	その他	計	構成比 (%)
住宅用地	0.0087	0.2812	0.0000	0.0000	0.0000	0.2899	32%
道路用地	0.0612	0.1416	0.0210	0.0191	0.0027	0.2456	28%
公 園	0.0317	0.0126	0.0000	0.0000	0.0000	0.0443	5%
造成緑地	0.1142	0.0761	0.0212	0.0078	0.0008	0.2201	25%
残置森林	0.0000	0.0859	0.0000	0.0000	0.0044	0.0903	10%
計	0.2158	0.5974	0.0422	0.0269	0.0079	0.8902	100%
構成比 (%)	24%	67%	5%	3%	1%	100%	

代替施設計画書に記載すべき事項

代 替 施 設 計 画 書

記 載 事 項	記 載 注 意																																																																			
<p>1 当該代替施設を実施する者が、当該保安林の土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況</p>	<p>当該代替施設計画は、事業計画に係る施設と一体をなすものである。</p> <p>事業計画書と同じにつき記載を省略した。</p>																																																																			
<p>2 代替施設に要する資金の総額及びその調達方法</p>	<p>(1) 資金の総額 37,380,900円</p> <p>(2) 資金の調達方法 復興交付金：37,380,900円（第4回復興交付金 平成24年12月10日交付決定）</p>																																																																			
<p>3 代替施設に要する経費</p>	<p>(別紙4 代替施設等に要する経費一覧表のとおり)</p>																																																																			
<p>4 代替施設に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p> <p>注) 代替施設の計画にあたっては、別添の「開発行為の許可基準の運用について」に示す基準を満たすように計画すること。</p>	<p>(1) 工事の開始及び完了の予定日</p> <table border="0"> <tr> <td>全 体</td> <td>着工</td> <td>平成26年6月</td> <td>・完了</td> <td>平成27年3月</td> </tr> <tr> <td>保安林部分</td> <td>着工</td> <td>平成26年7月</td> <td>・完了</td> <td>平成27年2月</td> </tr> </table> <p>(2) 工事の工程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th rowspan="2">期 間</th> <th colspan="4">H25 年度</th> <th colspan="4">H26 年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植生工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>◆</td> <td>◆</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>◆</td> <td>◆</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>排水工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>◆</td> <td>◆</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">全体 ●————● 保安林内 ◆-----◆</p> <p>(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p> <p>(事業計画書の8(3)の当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在のとおり)</p>	全 体	着工	平成26年6月	・完了	平成27年3月	保安林部分	着工	平成26年7月	・完了	平成27年2月	工 種	期 間	H25 年度				H26 年度				4	7	10	1	4	7	10	1	植生工事									●	◆	◆	●	舗装工事									●	◆	◆	●	排水工事						●				◆	◆	●
全 体	着工	平成26年6月	・完了	平成27年3月																																																																
保安林部分	着工	平成26年7月	・完了	平成27年2月																																																																
工 種	期 間	H25 年度				H26 年度																																																														
		4	7	10	1	4	7	10	1																																																											
植生工事									●	◆	◆	●																																																								
舗装工事									●	◆	◆	●																																																								
排水工事						●				◆	◆	●																																																								

<p>5 その他参考となるべき事項</p>	<p>(1) 当該保安林の土地と併せて当該事業等の供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況 事業計画書と同じにつき記載を省略した。</p> <p>(2) 排水施設計画 1) 排水施設流量算出根拠 (別紙5 排水施設の設計のとおり)</p> <p><算出結果> 流末については、既設道路側溝に放流することとし、上記の計算式で計算した結果上記の計算式で計算した結果、 A流域：施設能力 (0.164m³/s) ≥ 流出量 (0.153m³/s) B流域：施設能力 (0.062m³/s) ≥ 流出量 (0.008m³/s) 以上のことから、設置する施設は適正な排水能力を有している。</p> <p>2) 施行中の対策 工事施工中の排水については、事業区域外への濁水等を防止するため、適切な位置に沈砂池、素掘側溝を設置する。 (別紙防災施設設計図の通り)</p> <p>(3) 転用に伴う土砂流出の防止計画 1) 施工中の対策 工事期間中の堆砂量は300m³/ha/年とするが、3ヶ月に1度排砂する計画として設計堆砂量を算出する。(宅地防災マニュアルの解説)</p> <p>堆砂量 = 造成面積 0.8902ha × 300m³/ha × 1/4 = 67m³/3ヶ月 ※事業区域全面積を対象とした。 計画沈砂池容量=60m²×1.3m = 78m³ > 67m³ (別紙防災施設設計図の通り)</p> <p>2) 施工後の対策 U型側溝の設計対象流量の土砂量に対して流出土砂量は僅かであり、十分に安全が確保される。</p> <p>(4) 流末処理の方法 ① 表面排水 U型側溝等により導水し、流末排水施設に排水する。 ② 流末処理 必要排水断面を確保し、既存排水施設に流下させる。 ③ 調整池 県河川課との協議の結果、調整池の設置は必要ない。</p> <p>(5) 切盛土法面の処理方法 切土法面は、法面勾配1:1.5(地質調査より)とし植生基材吹付、盛土法面は、法面勾配1:1.8とし種子吹付にて施工し早期緑化に努める。</p>
-----------------------	---

5 その他参考となるべき事項	(6) 他の法令による土地利用の制限				
	種 類	面 積 (ha)	他の法令による 土地利用の制限		土地使用权の種類 及び取得状況
			法令の名称	許認可年月日	種類
	地域森林計画区域 の変更	0.48	森林法	平成25年10月15日予定 (第12回復興整備計画公表)	
農地転用許可	0.04	農地法	平成25年10月15日予定 (第12回復興整備計画公表)		
(7) 残置森林、造成森林及び緑地について 造成によって生じる切土法面は植生基材吹付を、盛土法面には種子吹付を 施工し、緑地とする。なお、造成森林は配置しない。					

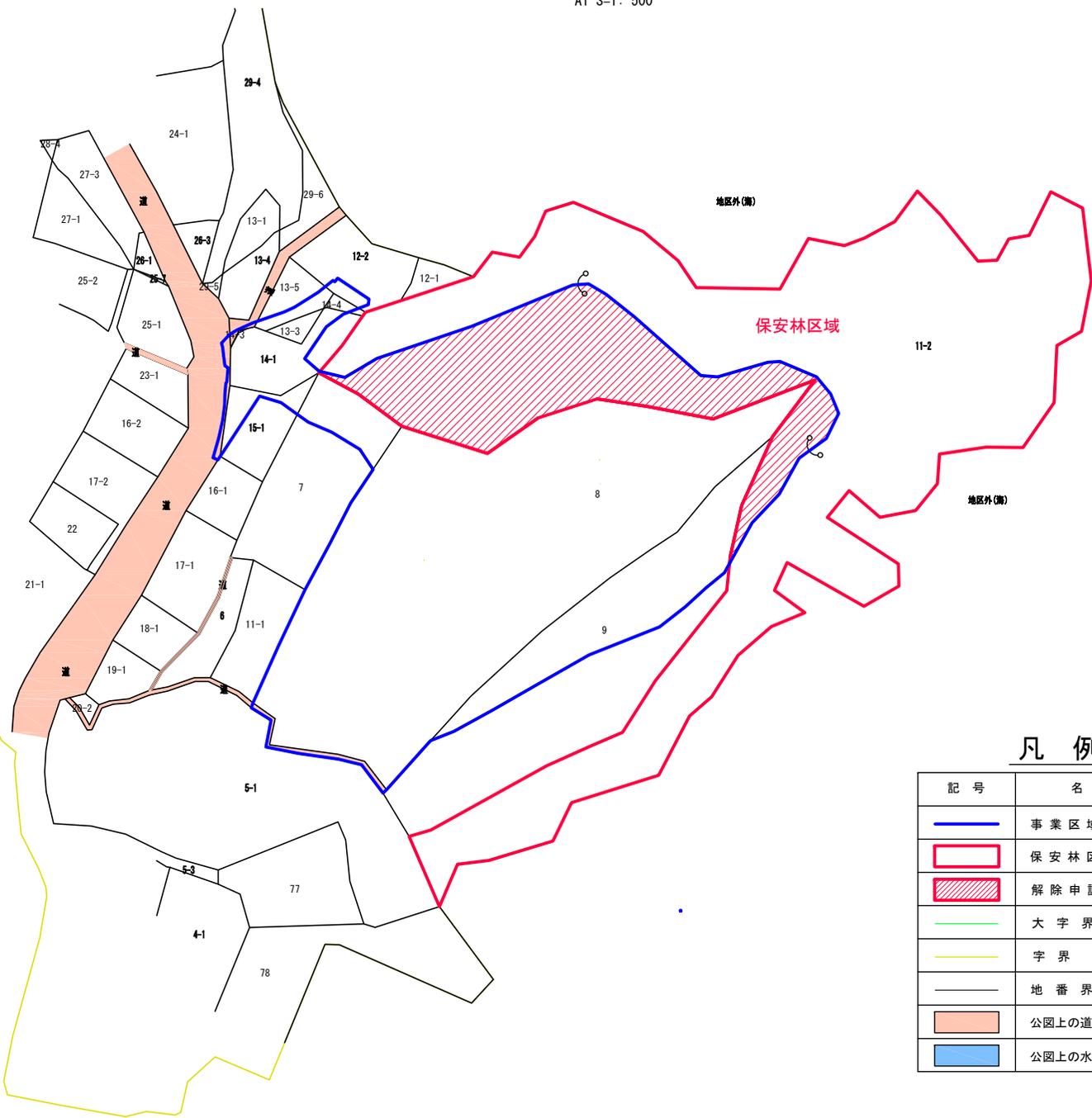
(別紙4) 代替施設等に要する経費一覧表

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 (円)
植 生 工	法 面 工	法 面 整 形	1,473.0 m ²	680	1,001,640
		植 生 基 材 吹 付	1,369.8 m ²	3,000	4,109,400
		種 子 吹 付	103.2 m ²	200	20,640
		防 草 シ ー ト 張 工	408.5 m ²	3,100	1,266,350
小 計					6,398,030
舗 装 工	滑 り 止 め 舗 装 工	車 道	831.6 m ²	2,800	2,328,480
	ア ス フ ェ ル ト 舗 装 工 (1)	車 道	1,056.7 m ²	2,340	2,472,678
	ア ス フ ェ ル ト 舗 装 工 (2)	車 道	198.0	2,040	403,920
	ダ ス ト 舗 装 工	公 園 ・ 緑 地	391.4 m ²	3,100	1,213,340
小 計					6,418,418
排 水 工	U 形 側 溝 (1)	300A	604.2 m	11,300	6,827,460
	U 形 側 溝 (2)	300A	90.0 m	10,600	954,000
	U 形 側 溝 (1)	300	21.4 m	9,250	197,950
	U 形 側 溝 (2)	300	57.0 m	8,600	490,200
	法 尻 側 溝	300	24.6 m	7,600	186,960
	U 形 側 溝 (1)	300A横断用	9.9 m	15,800	156,420
	U 形 側 溝 (2)	300A横断用	5.3 m	15,100	80,030
	小 段 水 路	0	62.6 m	11,000	688,600
	集 水 柵	300×300×495	9.0 m	42,000	378,000
	集 水 柵 (1)	400×400×600	8.0 m	53,500	428,000
	集 水 柵 (2)	400×400×600	3.0 m	53,000	159,000
小 計					10,546,620
直 接 工 事 費					23,363,068
諸 経 費 (6 0 %)					14,017,832
合 計					37,380,900

雄勝地区 水浜防災集団移転事業 保安林解除図

A3 S=1:1000
A1 S=1: 500

雄勝町水浜
小浜

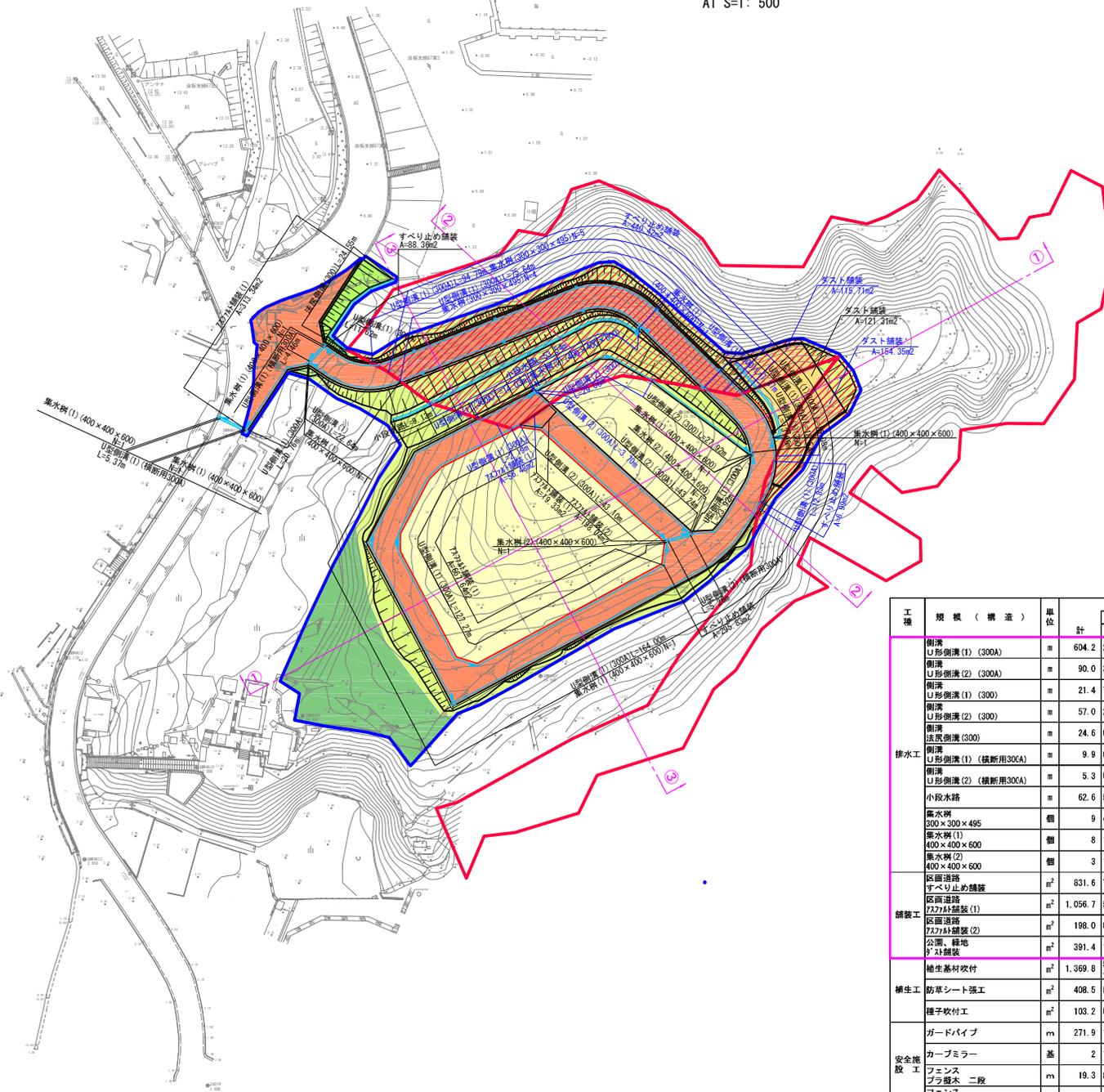


凡例

記号	名称
	事業区域
	保安林区域
	解除申請区域
	大字界
	字界
	地番界
	公園上の道路
	公園上の水路

雄勝地区 水浜防災集団移転事業 事業計画図兼代替施設設計画図(1/2)

A3 S=1:1000
A1 S=1:500



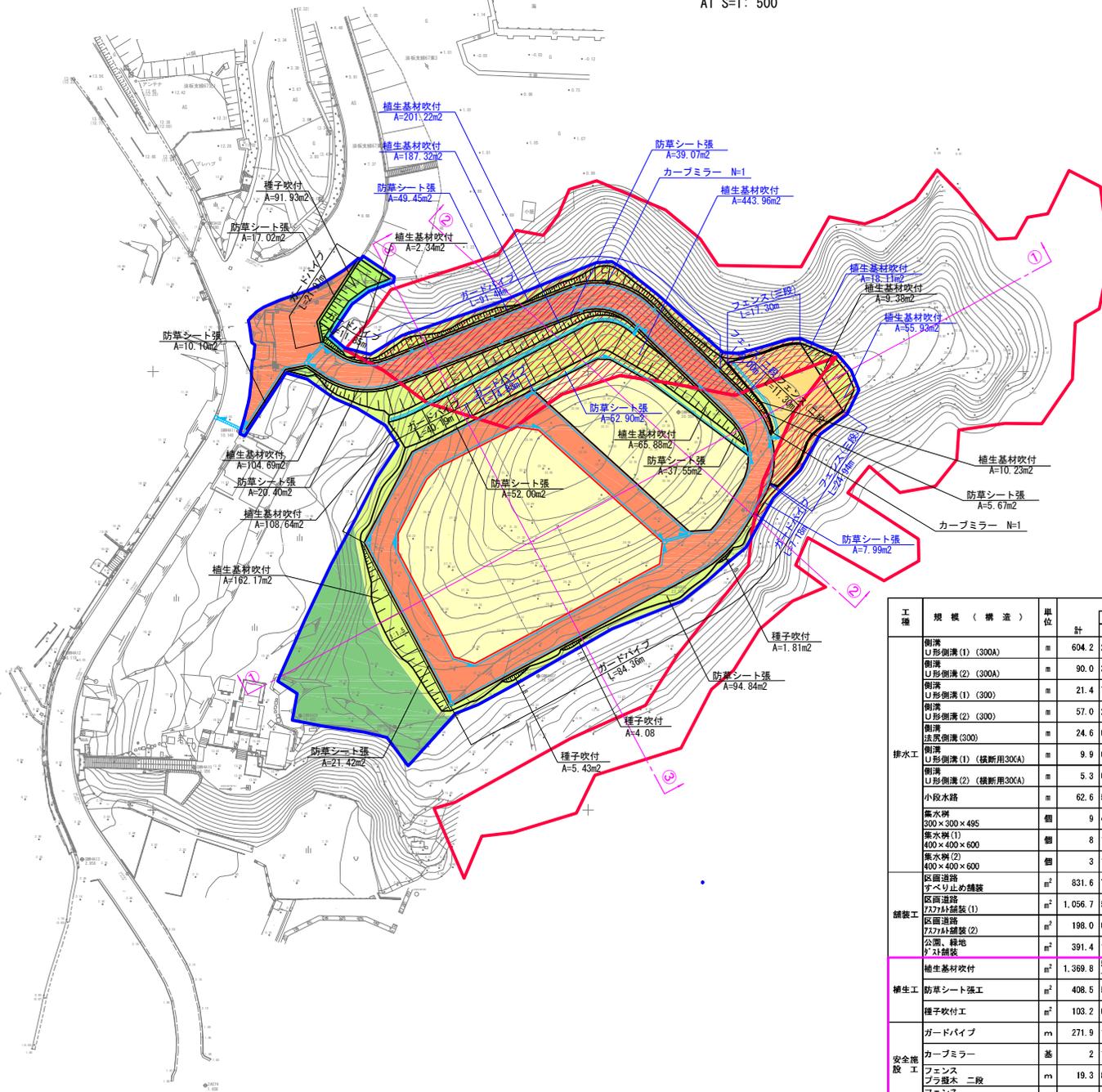
凡例

記号	名称
	事業区域
	保安林区域
	解除申請区域
	舗装工
	舗装工(付土舗装)
	排水工
	造成工(切土)
	造成工(切土緑化)
	造成工(掘土緑化)
	残置森林

工種	規模(構造)	単位	計	数量			
				保安林内		保安林外	
				計	計算式	計	計算式
排水工	側溝 U形側溝(1)(300A)	m	604.2	2.2+14.0+12.8+94.8+75.6	199.4	127.3+164.0+13.9+16.1+18.5+11.6+21.6+20.8	404.8
	側溝 U形側溝(2)(300A)	m	90.0	3.7	3.7	43.1+43.2	86.3
	側溝 U形側溝(1)(300)	m	21.4	7.4	7.4	14.0	14.0
	側溝 U形側溝(2)(300)	m	57.0	29.1	29.1	27.9	27.9
	側溝 法尻側溝(300)	m	24.6	0.0	0.0	24.6	24.6
	側溝 U形側溝(1)(横断用300A)	m	9.9	0.0	0.0	4.5+5.4	9.9
	側溝 U形側溝(2)(横断用300A)	m	5.3	0.0	0.0	5.3	5.3
	小段水路	m	62.6	53.5	53.5	9.1	9.1
	集水溝 300×300×495	個	9	4+5	9	0	0
	集水溝(1) 400×400×600	個	8	1	1	1+1+1+1+1+1	7
集水溝(2) 400×400×600	個	3	1	1	1+1	2	
舗装工	区画道路 すべり止め舗装	m ²	831.6	7.0+440.4	447.4	295.8+188.4	384.2
	区画道路 727付舗装(1)	m ²	1,056.7	56.5	56.5	667.6+19.3+313.3	1000.2
	区画道路 727付舗装(2)	m ²	198.0	0.0	0.0	198.0	198.0
	公園、緑地 付舗装	m ²	391.4	121.3	121.3	115.7+154.4	276.1
植生工	植生基材吹付	m ²	1,369.8	65.9+18.1+444.0+201.2+187.3	906.5	162.2+10.2+9.4+65.9+108.6+104.7+2.3	463.3
	防草シート張工	m ²	408.5	62.9+8.0+39.1+49.5	149.5	21.4+94.8+52.0+37.6+5.7+20.4+10.1+11.0	259.0
	種子吹付工	m ²	103.2	0.0	0.0	5.4+4.1+1.8+11.9	103.2
安全施設工	ガードパイプ	m	271.9	14.8+7.2+91.4	113.4	40.2+84.4+11.9+22.0	158.5
	カーブミラー	基	2	1	1	1	1
	フェンス プラ根木 二段	m	19.3	8.0	8.0	11.3	11.3
	フェンス プラ根木 三段	m	42.2	17.3+24.9	42.2	0.0	0.0

雄勝地区 水浜防災集団移転事業 事業計画図兼代替施設設計画図(2/2)

A3 S=1:1000
A1 S=1:500



凡例

記号	名称
— (Blue line)	事業区域
— (Red line)	保安林区域
— (Red hatched)	解除申請区域
— (Orange)	舗装工
— (Yellow)	舗装工(付植緑)
— (Blue)	排水工
— (Light Green)	造成工(切土)
— (Light Green)	造成工(切土緑化)
— (Light Green)	造成工(掘土緑化)
— (Dark Green)	預置森林

工種	規模(構造)	単位	計	数量				
				保安林内		保安林外		
				計	小計	計	小計	
排水工	側溝 U形側溝(1)(300A)	m	604.2	2.2+14.0+12.8+94.8+75.6	199.4	127.3+164.0+43.9+16.1	404.8	18.5+11.6+21.6+20.8
	側溝 U形側溝(2)(300A)	m	90.0	3.7	3.7	43.1+43.2	86.3	
	側溝 U形側溝(1)(300)	m	21.4	7.4	7.4	14.0	14.0	
	側溝 U形側溝(2)(300)	m	57.0	29.1	29.1	27.9	27.9	
	側溝 法尻側溝(300)	m	24.6	0.0	0.0	24.6	24.6	
	側溝 U形側溝(1)(横断用300A)	m	9.9	0.0	0.0	4.5+5.4	9.9	
	側溝 U形側溝(2)(横断用300A)	m	5.3	0.0	0.0	5.3	5.3	
	小段水路	m	62.6	53.5	53.5	9.1	9.1	
	集水窠 300×300×495	個	4	4+5	9	0	0	
	集水窠(1) 400×400×600	個	8	1	1	1+1+1+1+1+1	7	
	集水窠(2) 400×400×600	個	3	1	1	1+1	2	
	舗装工	区画道路 字ベ止め舗装	m ²	831.6	7.0+440.4	447.4	295.8+88.4	384.2
区画道路 727A舗装(1)		m ²	1,056.7	56.5	56.5	667.6+19.3+313.3	1000.2	
区画道路 727A舗装(2)		m ²	198.0	0.0	0.0	198.0	198.0	
植生工	植生基材吹付	m ²	1,369.8	55.9+18.1+444.0+201.2+187.3	906.5	162.2+10.2+9.4+65.9+108.6+104.7+2.3	463.3	
	防草シート張工	m ²	408.5	62.9+8.0+39.1+49.5	149.5	21.4+94.8+52.0+37.6+5.7+20.4+10.1+11.0	259.0	
安全施設工	種子吹付工	m ²	103.2	0.0	0.0	5.4+4.1+1.8+11.9	103.2	
	ガードパイプ	m	271.9	14.8+7.2+91.4	113.4	40.2+84.4+11.9+22.0	158.5	
	カーブミラー	基	2	1	1	1	1	
フェンス	フェンス 二段	m	19.3	8.0	8.0	11.3	11.3	
	フェンス 三段	m	42.2	17.3+24.9	42.2	0.0	0.0	

